

自主調査結果のご案内

タイ 第2回ライフスタイル調査

合同会社 サーベイマイ

2024年12月

対象国:タイ

対象者条件:20-59歳の対象国に住んでいる一般男女

質問数:44問

回収数:N=520

割付:右記の通り

	2024年		2012年	
	男性	女性	男性	女性
20-29	68	58	53	54
30-39	68	66	55	55
40-49	65	68	52	52
50-59	69	58	-	-



調査期間:2024年9月25日-9月30日

調査実施主体:合同会社サーベイマイ

***上記で回収したサンプルのうち、一部設問について2012年の調査結果と比較**

タイの一般情報

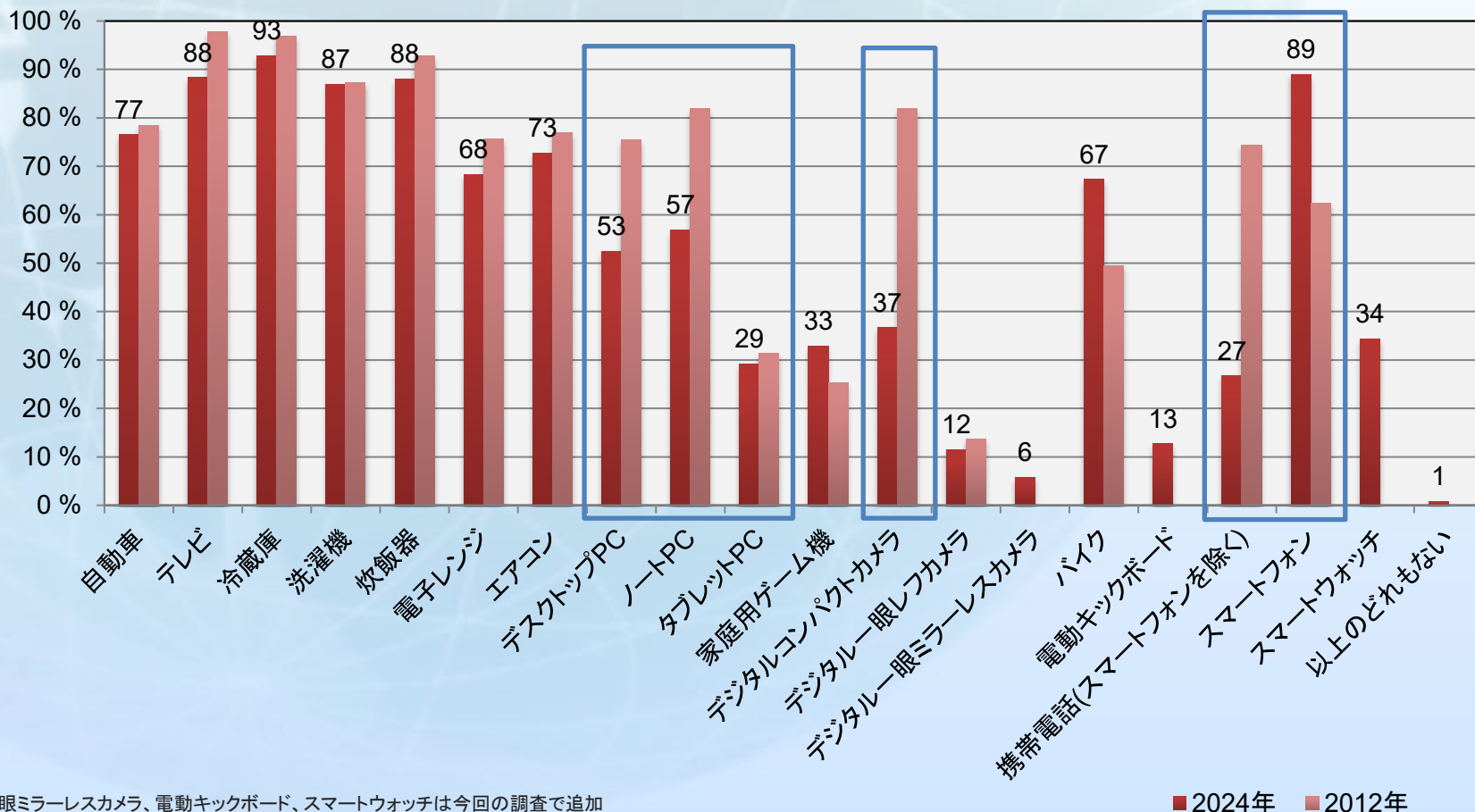
人口:約7200万人(2023年)

言語:タイ語

インターネット人口と普及率:6400万人(89.5%、2023年)

2012年からPC、デジカメ保有率が大きく減少。
ガラケーも減り、スマートフォンに置き換わっている。

Q 以下の商品カテゴリーの中で、現在所有している物をお答えください。(MA)



* デジタル一眼ミラーレスカメラ、電動キックボード、スマートウォッチは今回の調査で追加

■ 2024年 ■ 2012年

**自動車/バイクは日本ブランドが独占。
家電は日本と韓国で分け合っている。**

Q 保有しているブランドをご記入下さい。
複数お持ちの場合にはあなたが一番使っているブランドをお答え下さい。(OA→AC)

※保有者ベース

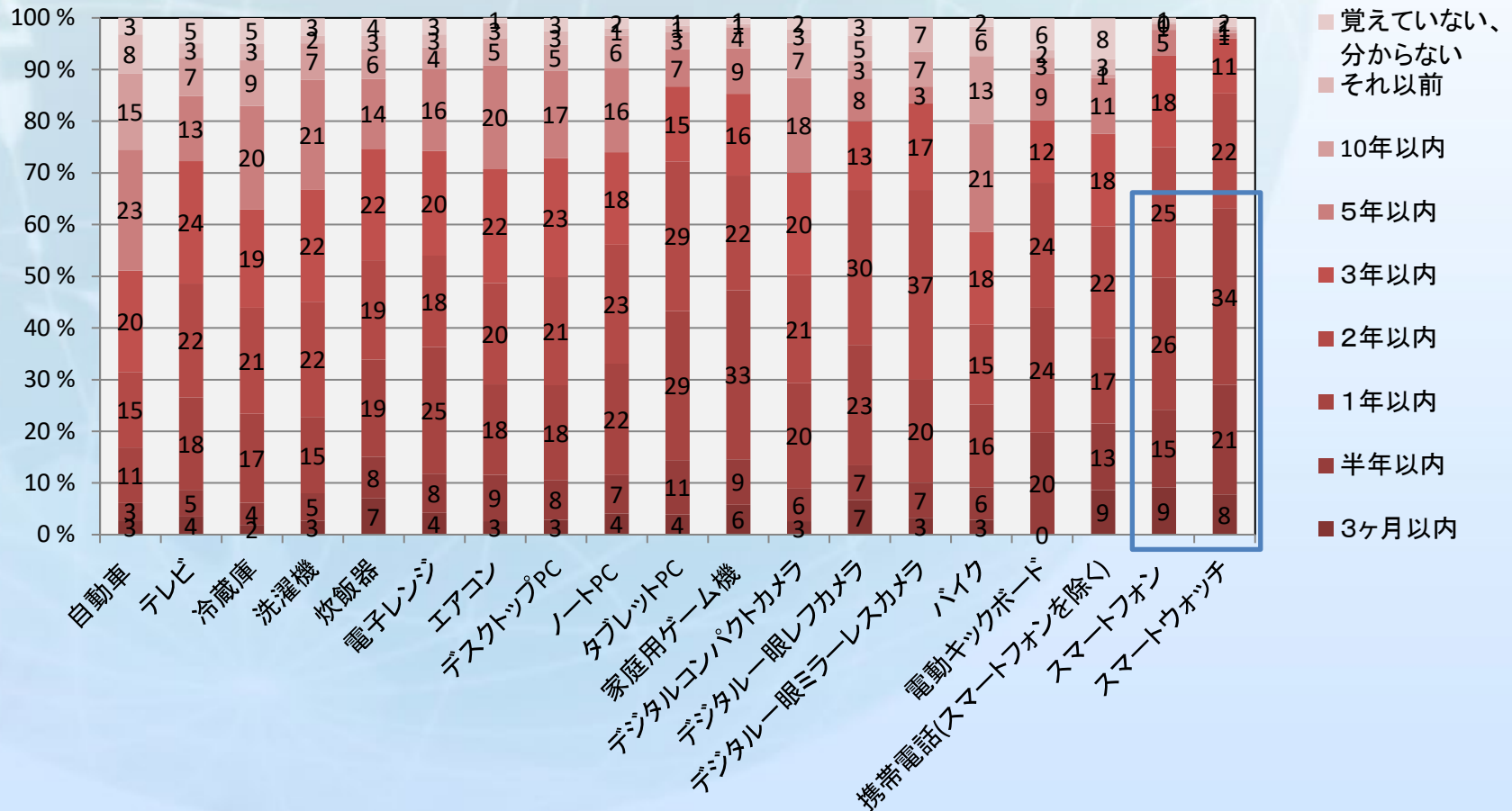
製品名	1位		2位		3位			
	2024年	%	2012年	%	2024年	2012年	2024年	2012年
自動車	Toyota	47	Toyota	37	Honda	Honda	Nissan	Isuzu
冷蔵庫	Samsung	25	Toshiba	20	HITACHI	Mitsubishi	Toshiba	Panasonic
洗濯機	Samsung	34	LG	24	LG	Samsung	HITACHI	Panasonic
炊飯器	Sharp	53	Sharp	55	Toshiba	Panasonic	Panasonic	Toshiba
電子レンジ	Samsung	31	Sharp	32	Sharp	LG	LG	Samsung
エアコン	Daikin	21	Mitsubishi	28	Samsung	Samsung	Mitsubishi	LG
家庭用ゲーム機	Sony	71	Sony	67	Nintendo	Nintendo	Microsoft	-
デジタル一眼レフカメラ	Canon	53	Canon	41	Sony	Nikon	Nikon	Sony
バイク	Honda	75	Honda	67	Yamaha	Yamaha	Suzuki	Suzuki
スマートフォン	Samsung	40	Apple	33	Apple	Samsung	Oppo	Nokia

本社での色付け
日本
韓国
中国
北米
欧州

スマートフォン5割、スマートウォッチ6割強 保有者は1年以内に購入。

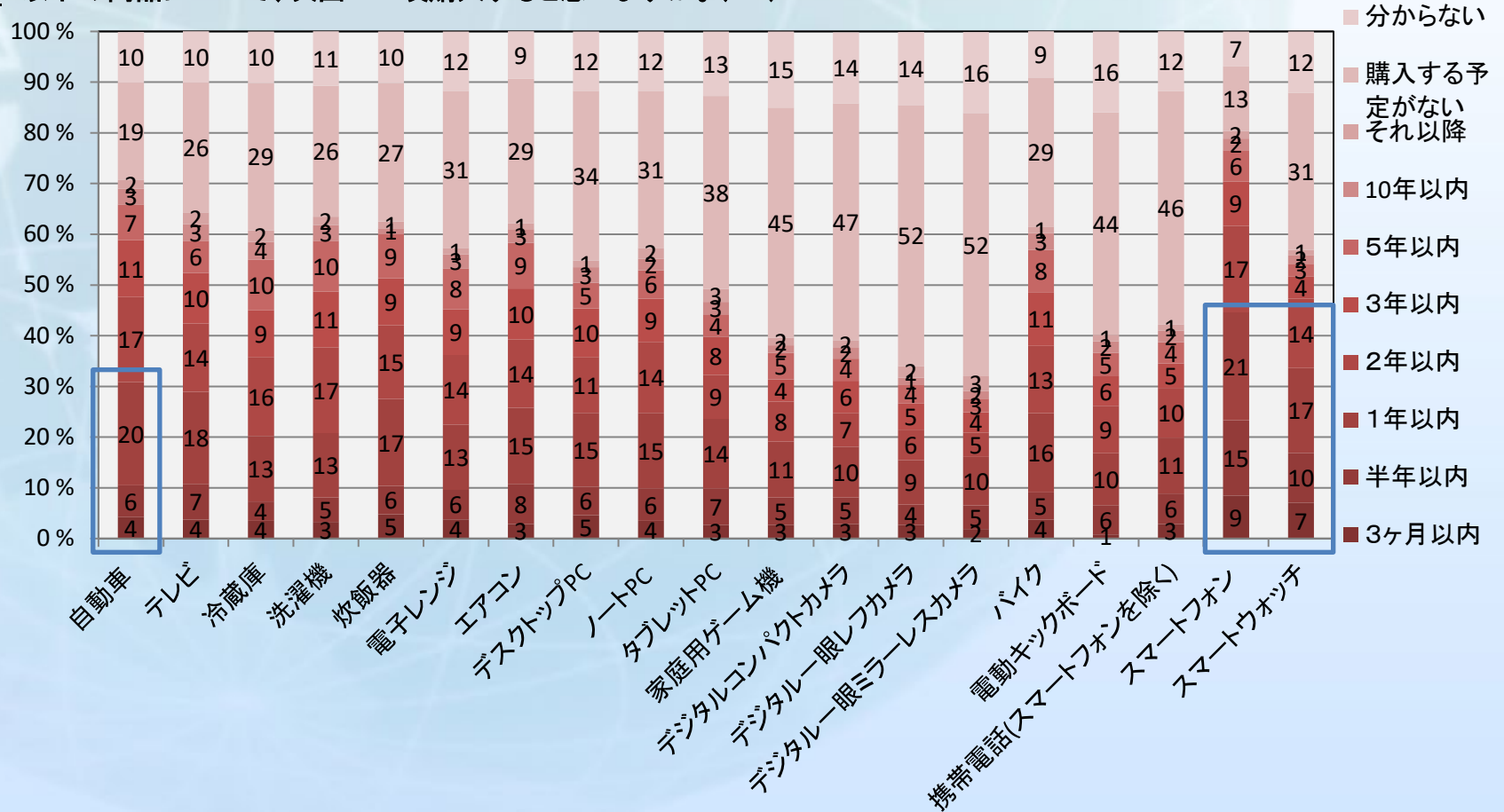
Q 以下の保有している商品について、いつ頃購入しましたか。(SA)

※保有者ベース



1年以内の購入意向が最も高いのはスマートフォン。
スマートウォッチ、自動車と続く。

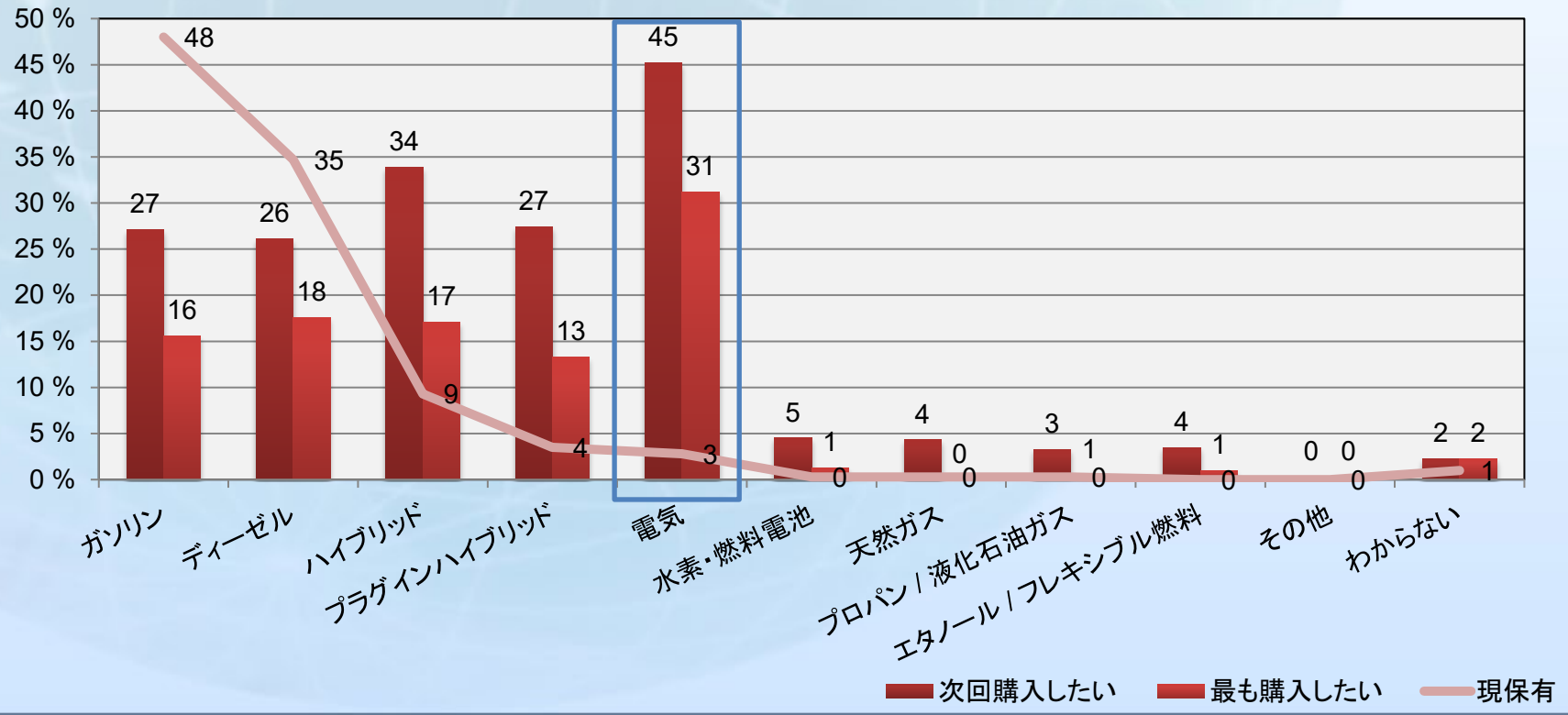
Q 以下の商品について、次回いつ頃購入すると思いますか。(SA)



自動車の燃料タイプの保有と購入意向

**現在保有は約半数がガソリン車、次にディーゼル車。
4割が電気(BEV)に興味を持ち、次回購入意向も3割弱。**

- Q 主にあなたが運転している自家用車の燃料タイプについてお答えください。(SA)
- Q 次に自動車を購入すると仮定した場合、購入したい燃料タイプについてお答えください。(MA)
- Q 最も購入したい燃料タイプについてお答えください。(SA)



経済性、環境配慮、技術革新に魅力

Q 現在保有している車の燃料タイプと今後購入したい燃料タイプが異なる理由について理由をお答えください。(OA)

多くの回答者は電気自動車(EV)への乗り換えを希望する理由として、以下の点を挙げています:

1. 経済的メリット

ガソリン価格が高騰しているため、EVは燃料費や維持費を節約できる。

電気代はガソリン代より安く、長期的には経済的。

2. 環境への配慮

排出ガスの削減や地球温暖化対策として、環境に優しいクリーンエネルギーを支持。

温室効果ガスの削減や環境保護への貢献。

3. 新技術や革新性への関心

新しい技術やモダンな車への興味。

高性能で静かなエンジンや現代的なデザイン。

4. 便利さと将来の準備

充電インフラの整備が進んでおり、利便性が高まっている。

未来はEVが主流になるため、早く導入したい。

5. ブランドへの興味

テスラやBYDといった有名ブランドへの関心。

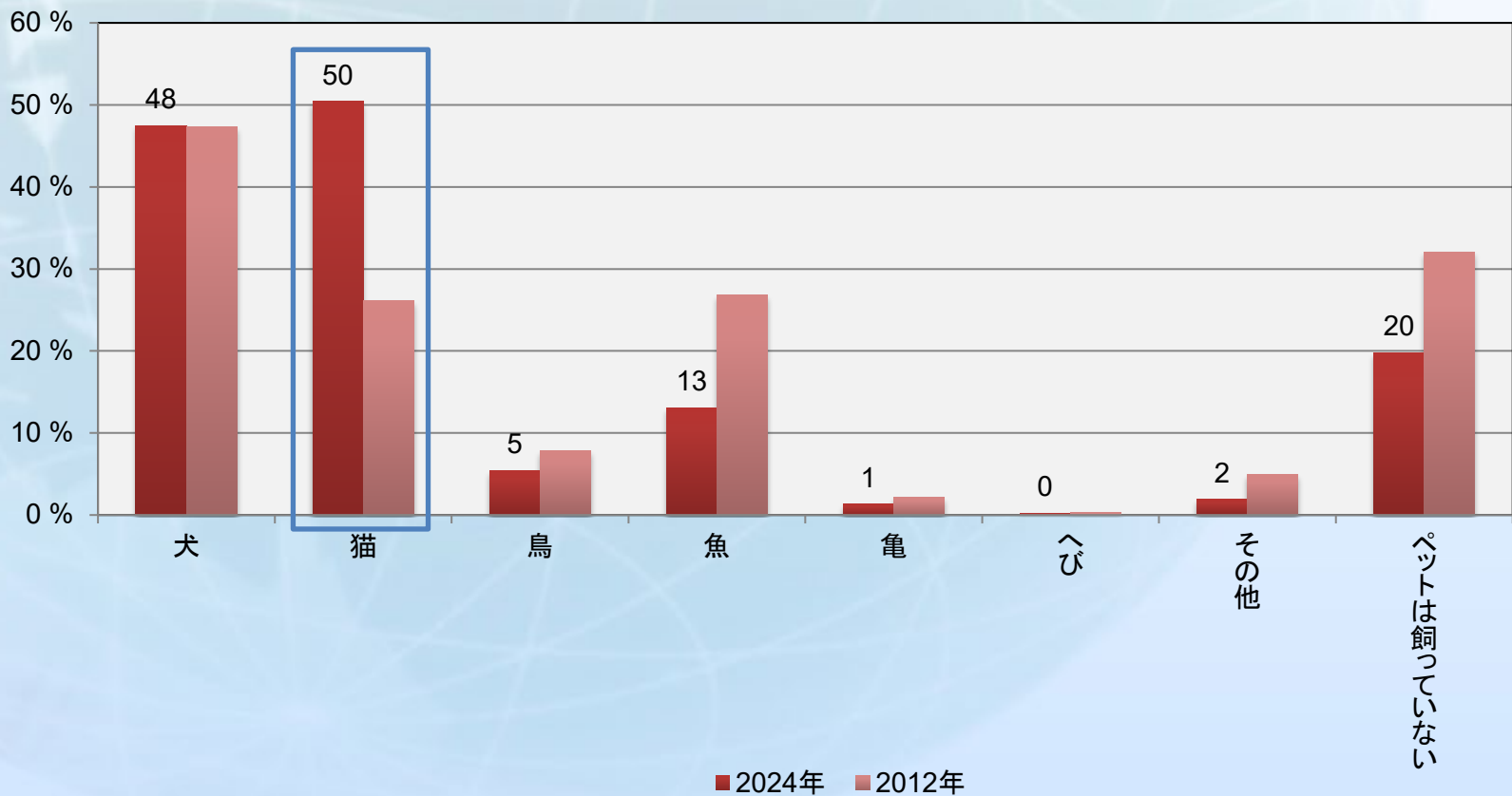
6. 安全性と効率性

電気自動車はガソリン車より効率的で、充電が簡単。

走行コストが安く、燃費が良い。

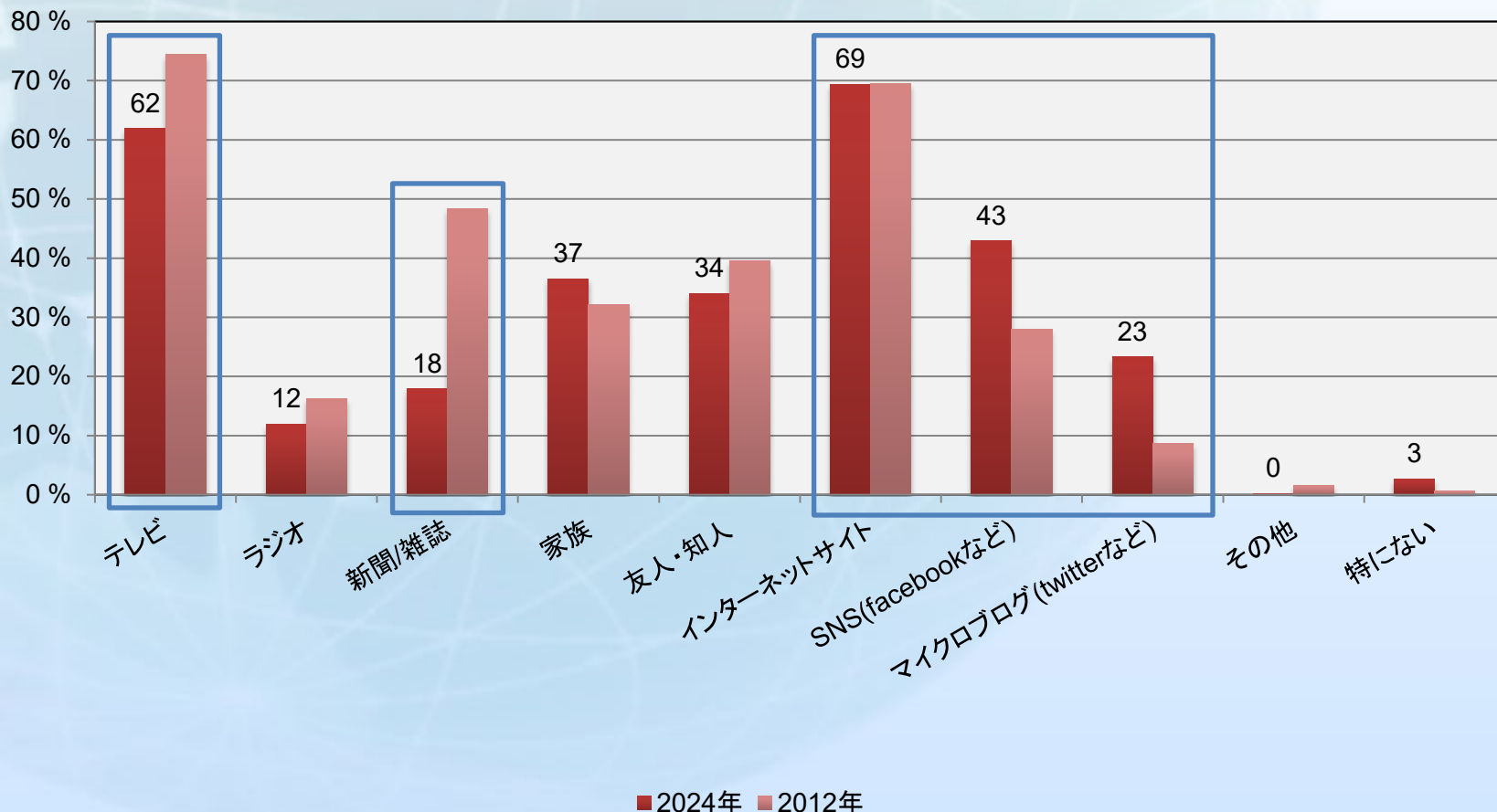
7割がなんらかのペットを飼っている。猫が2倍近く飼われるようになった。

Q あなたはどのペットを飼っていますか？(MA)



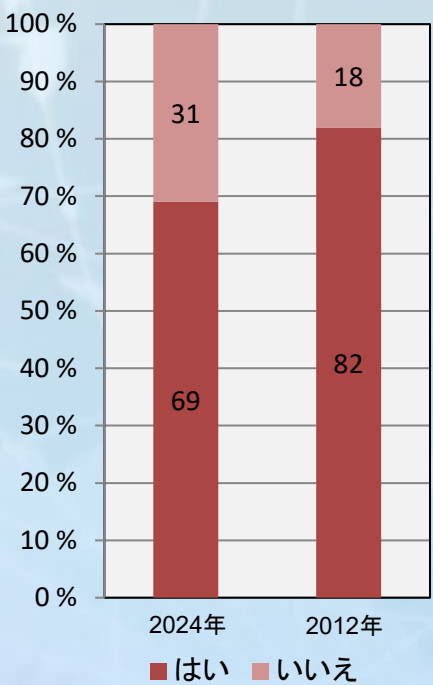
テレビよりインターネットを情報源としている人が多い。
新聞/雑誌は3割ダウン。

Q あなたが普段見聞きしている情報源の中で、重視しているものは何ですか。(MA)

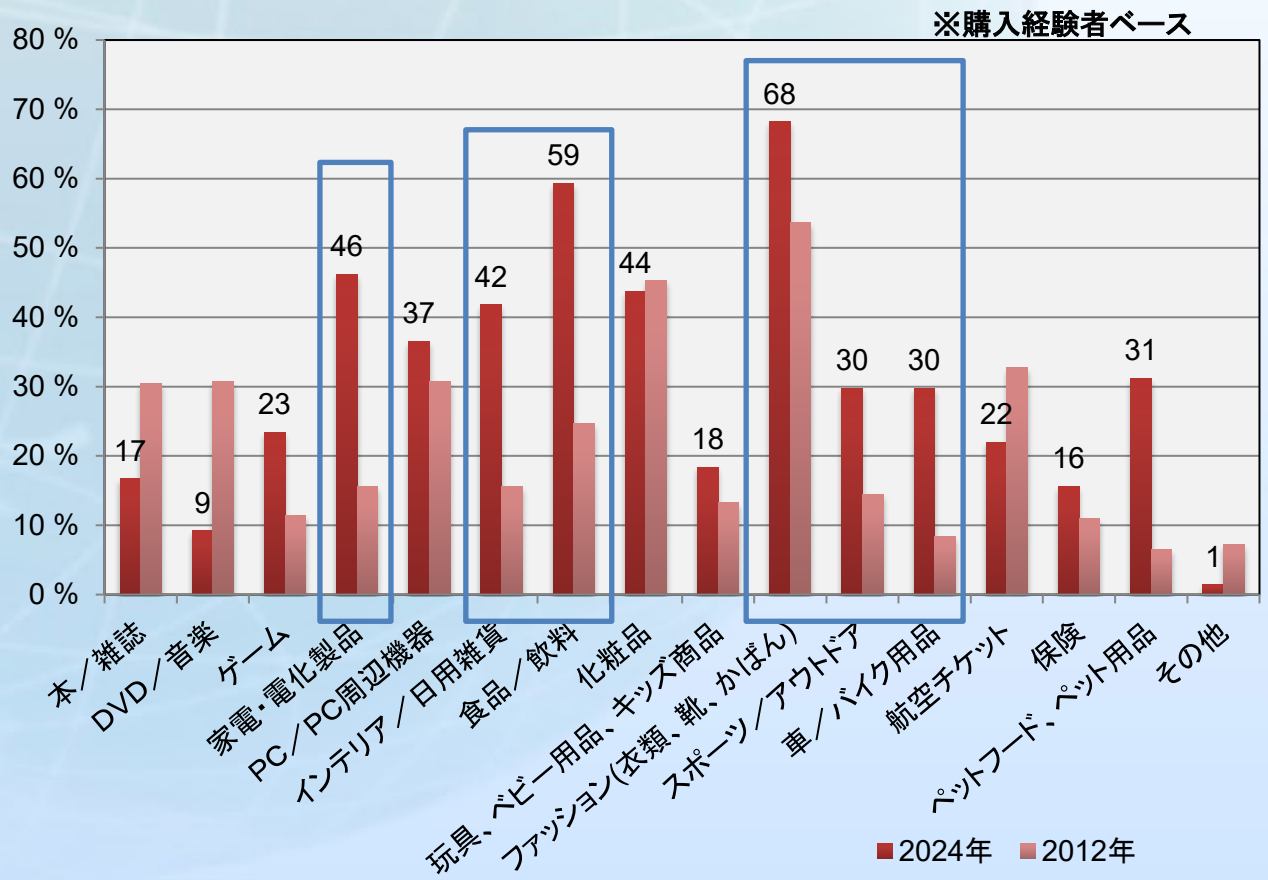


**家電や日用雑貨、食糧品など生活必需品の購入者が増加。
ファッション、スポーツ用品、車用品も増えている。**

Q あなたのPCからオンラインショップで購入したことがありますか。(SA)



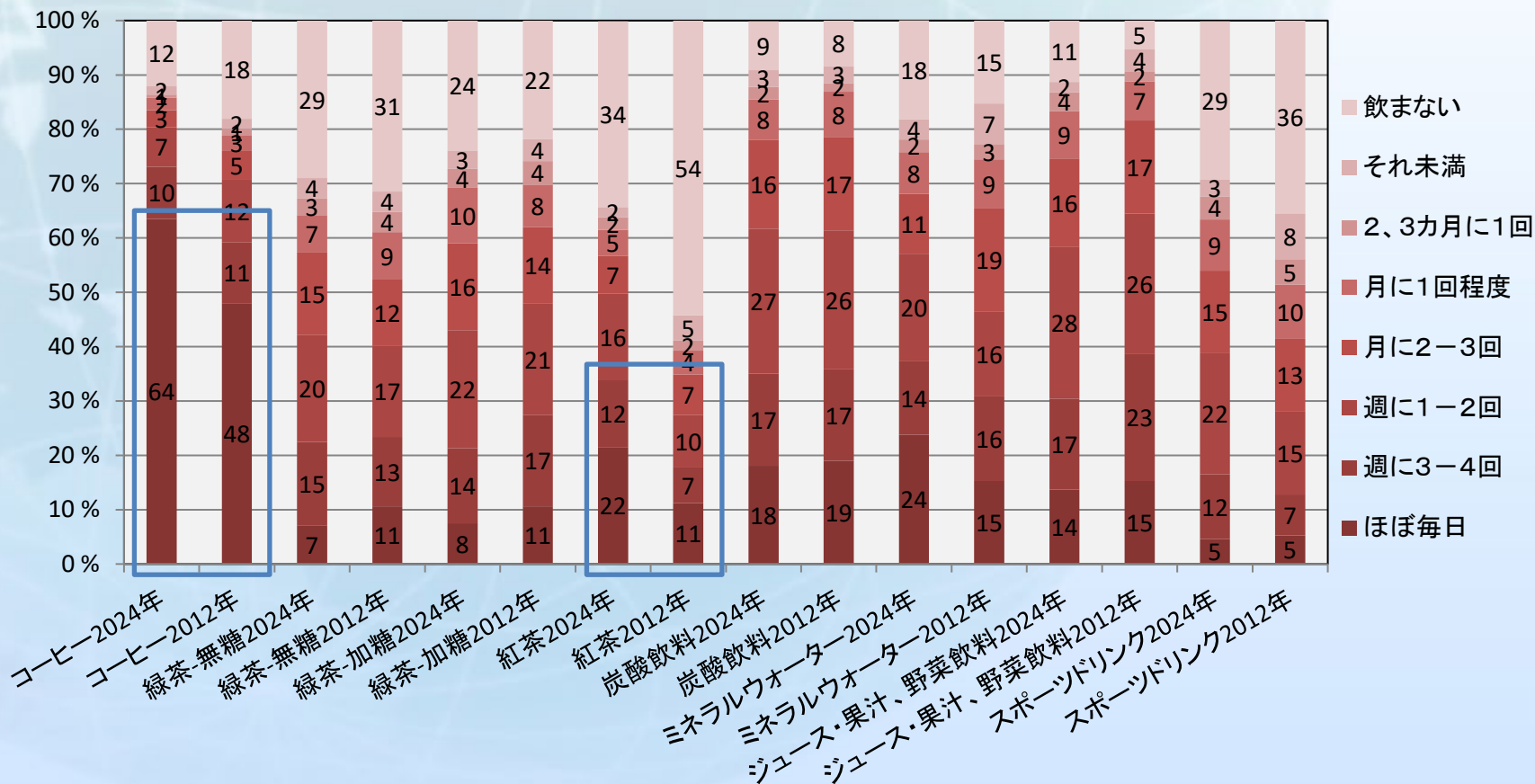
Q あなたはオンラインショッピングでどのような商品・サービスを購入したことがありますか。(MA)



「ほぼ毎日コーヒーを飲んでいる」が5割→6割強へ。
週に1-2回以上紅茶を飲む人が2割増加。

Q あなたは以下の飲料をどの程度飲んでますか。(各SA)

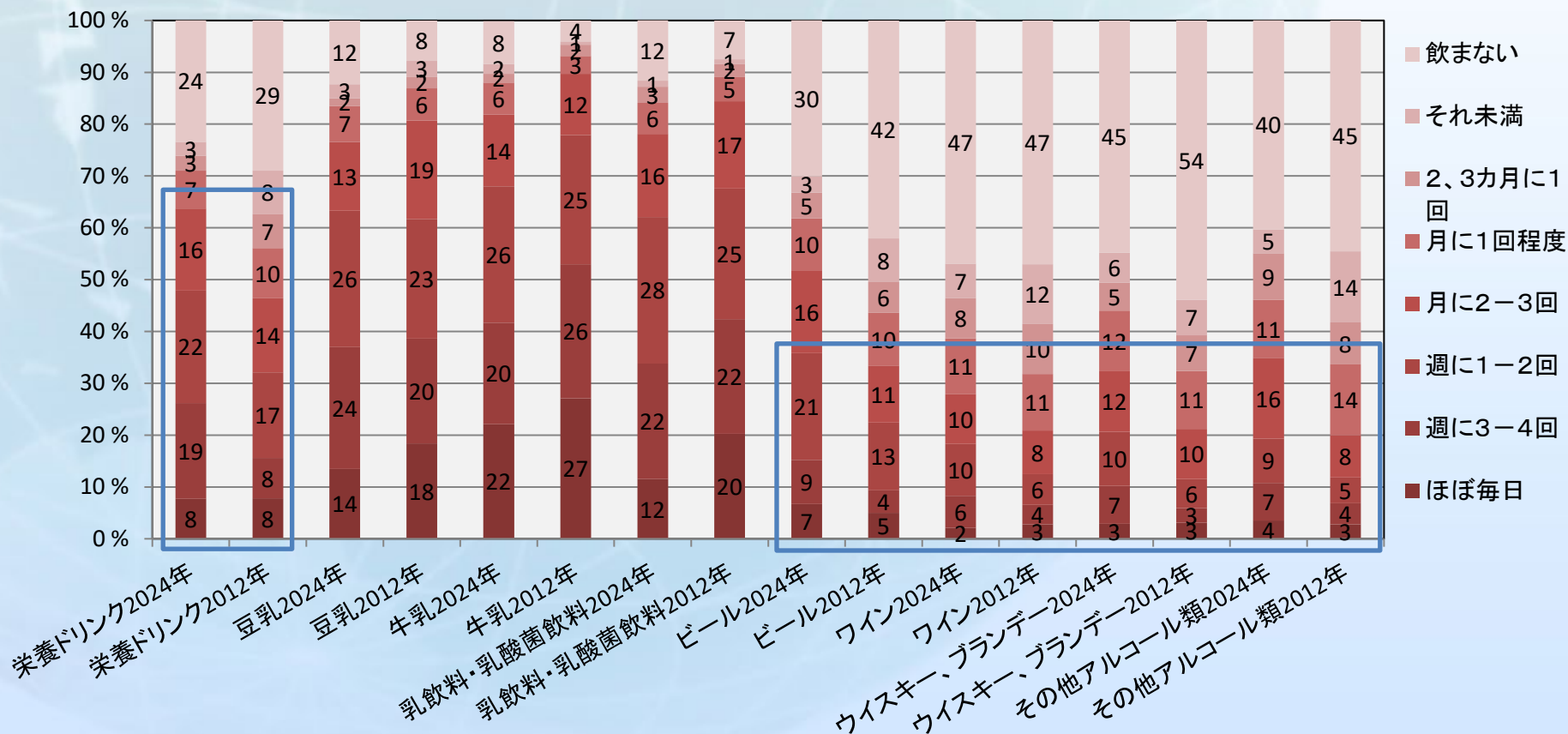
※飲用者ベース



月2-3回以上栄養ドリンクを飲む層が約2割増加。
週に1-2回以上アルコールを飲む層も全体に増えている。

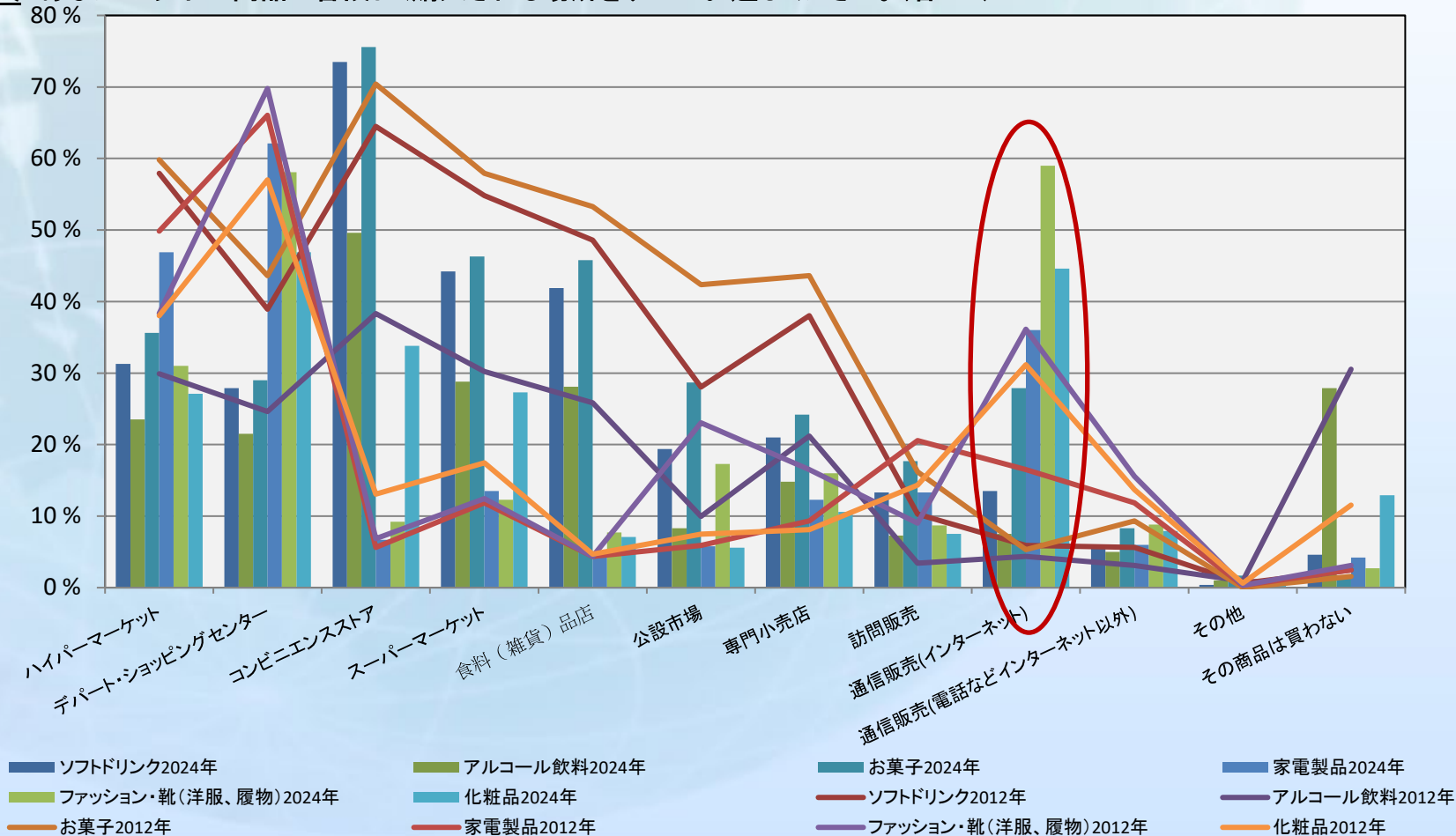
Q あなたは以下の飲料をどの程度飲んでますか。(各SA)

※飲用者ベース



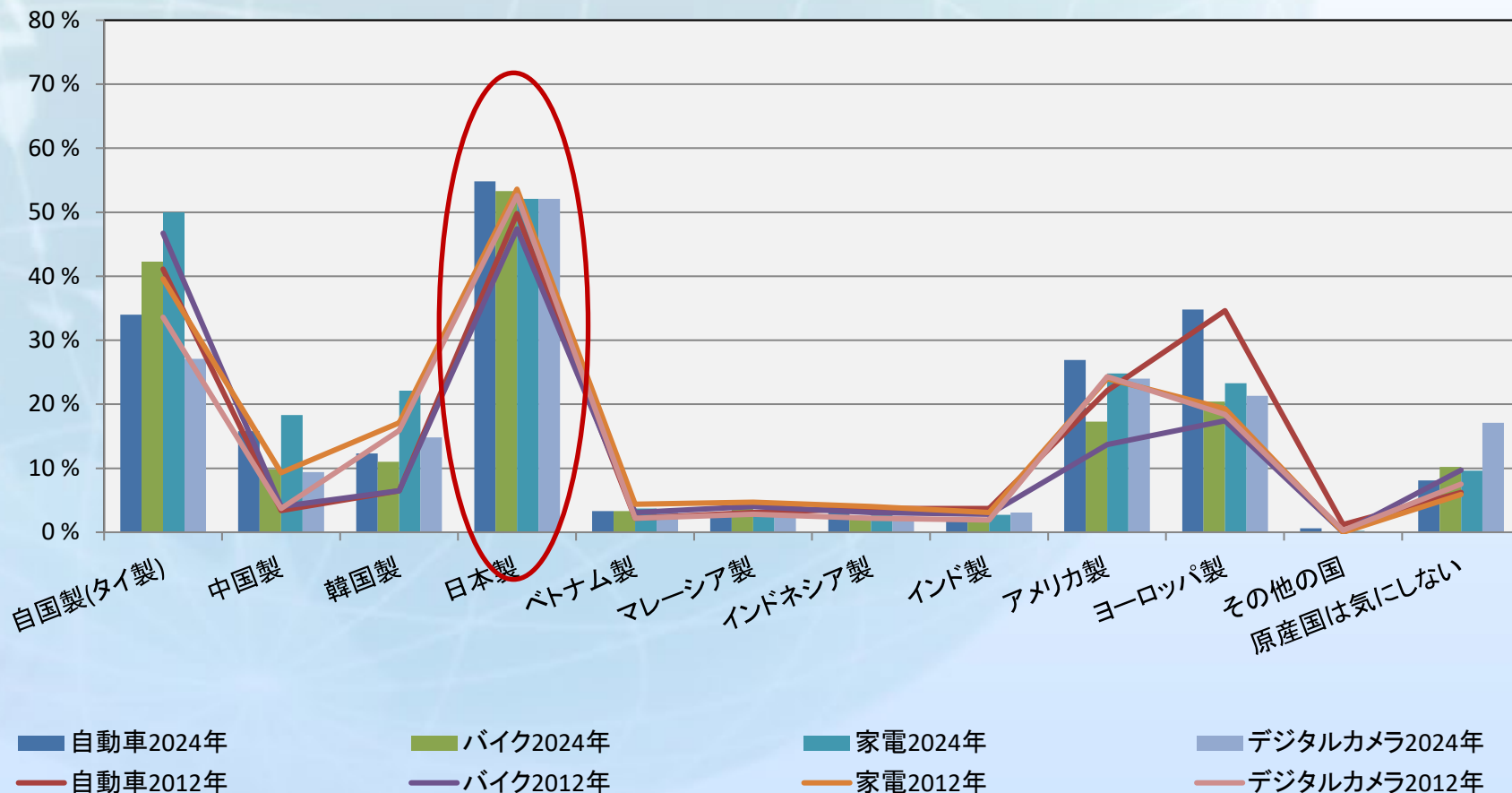
全ての購入項目においてインターネットで購入する人が増加。

Q あなたが以下の商品で普段よく購入される場所をすべてお選びください。(各MA)



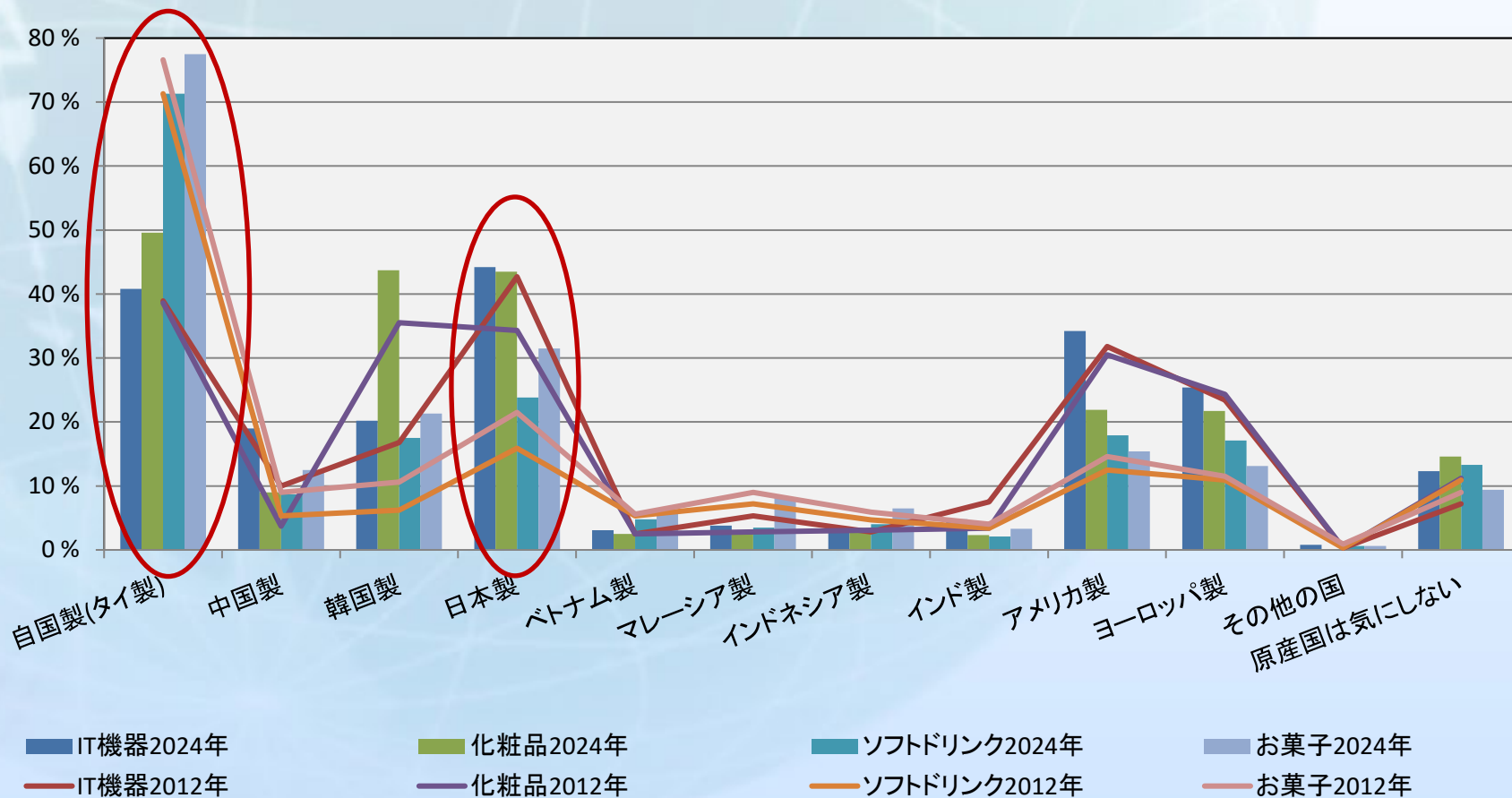
車・バイク、家電・デジタル機器は日本製を支持。

Q 以下の製品についてあなたが購入したいと思う原産国をすべてお答え下さい。(各MA)



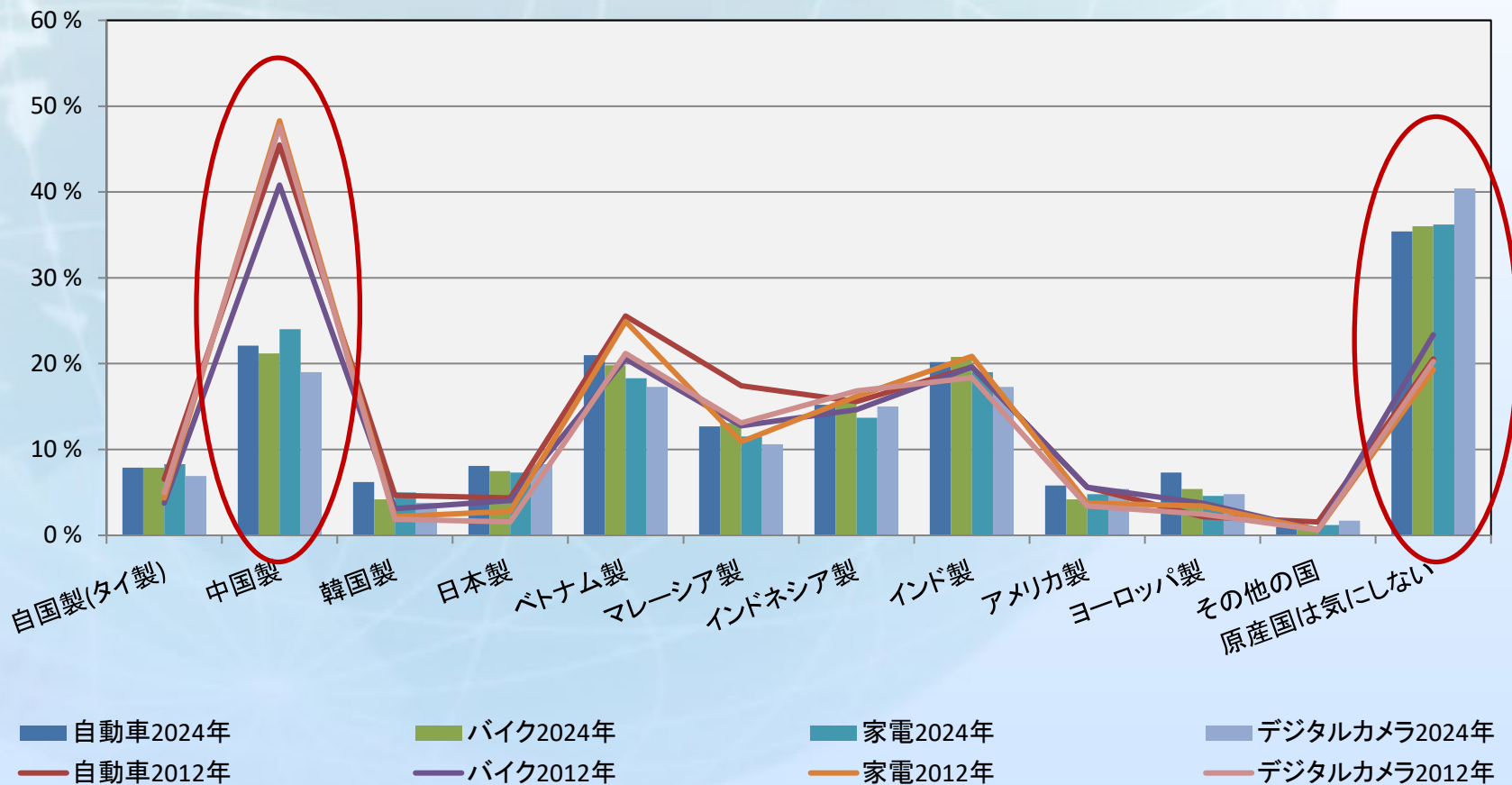
**自国製以外でIT機器は日本製、化粧品は日本と韓国製を支持。
ソフトドリンク、お菓子の自国製圧倒的支持は変わらず。**

Q 以下の製品についてあなたが購入したいと思う原産国をすべてお答え下さい。(各MA)



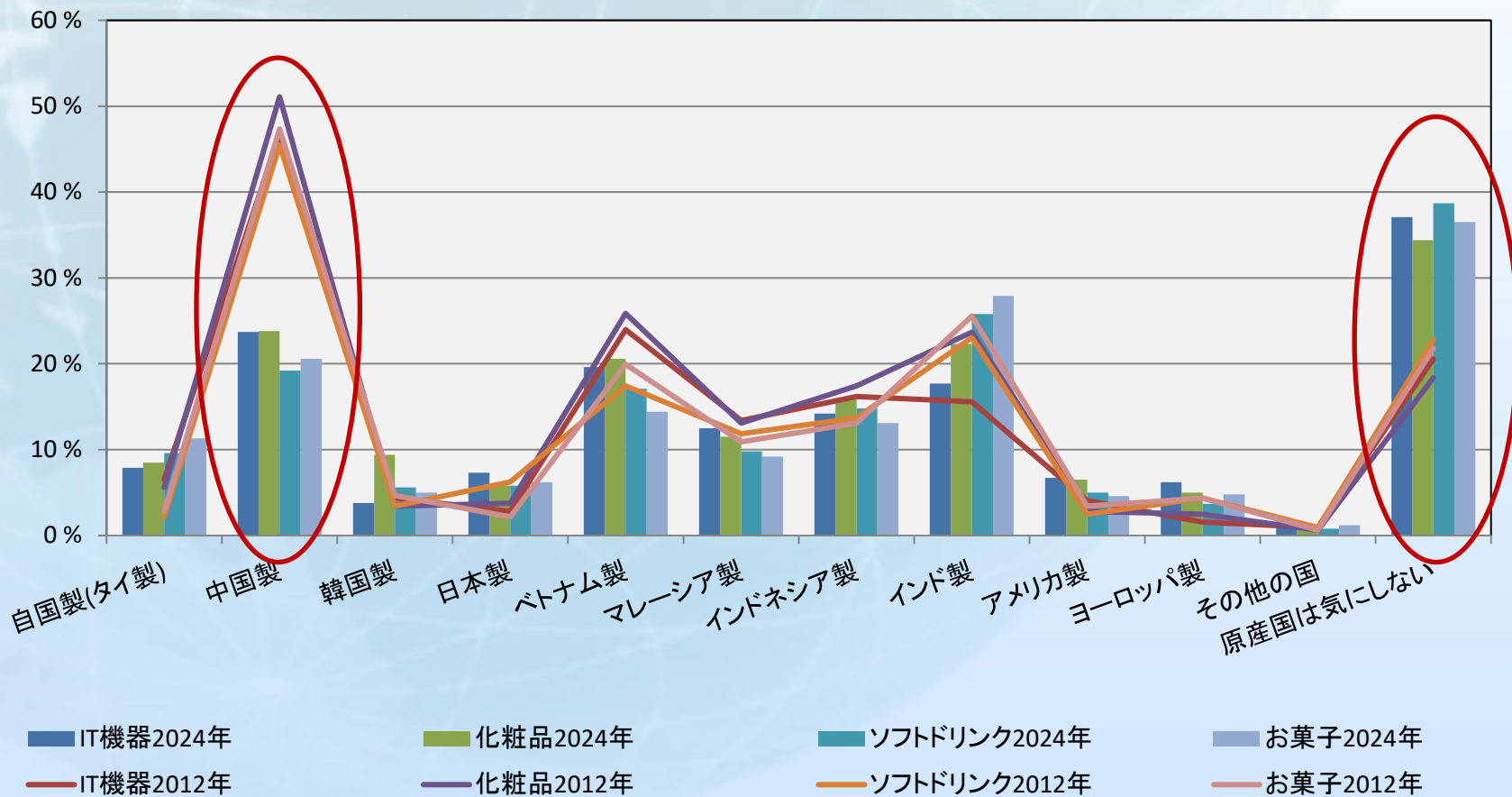
**中国製へのネガティブな印象は半分ほどに減少。
原産国を気にしない層も2倍近く増えている。**

Q では、以下の製品についてあなたが購入したくないと思う原産国をすべてお答え下さい。(各MA)



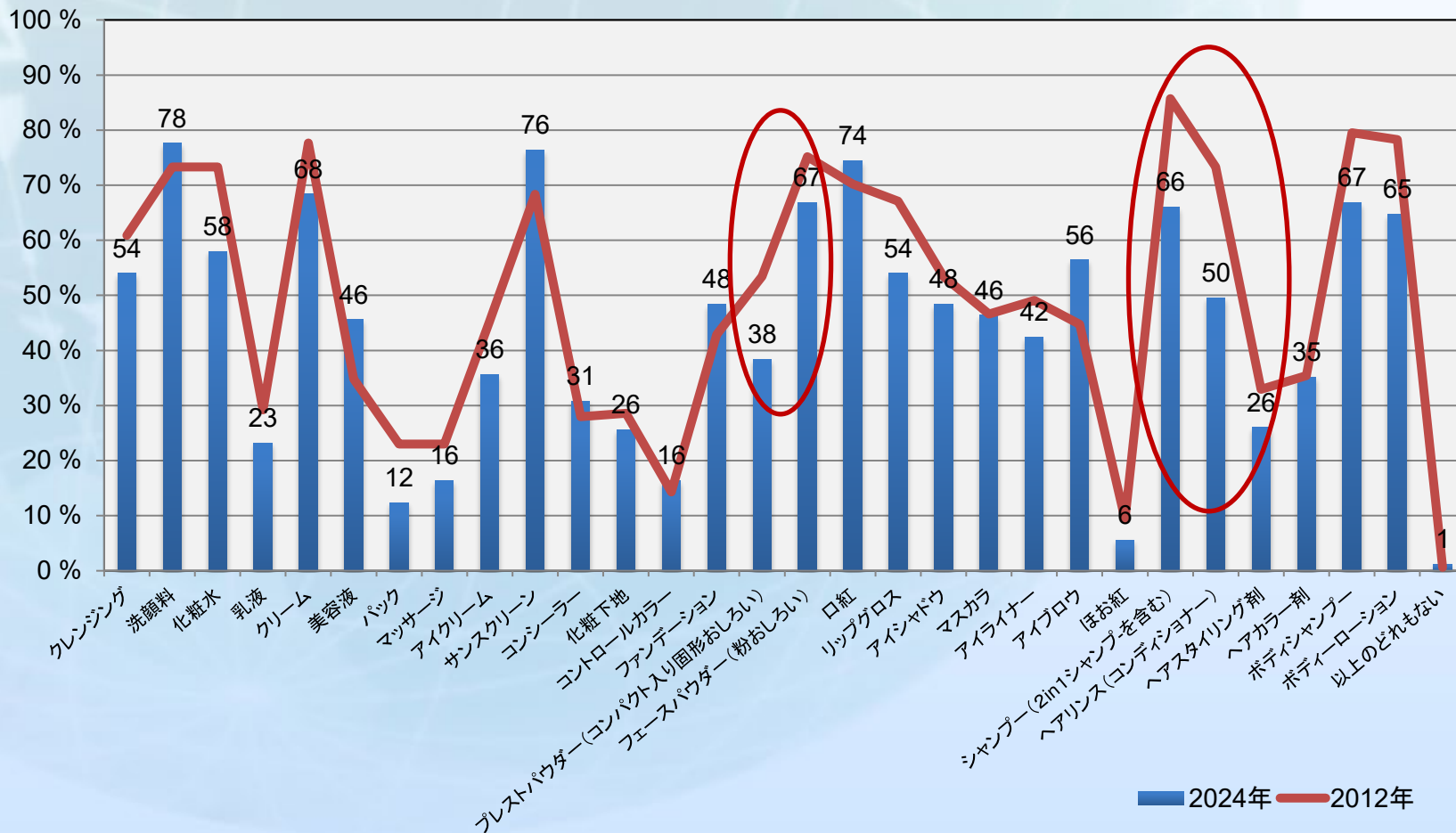
**中国製へのネガティブな印象は半分ほどに減少。
原産国を気にしない層も2倍近く増えている。**

Q では、以下の製品についてあなたが購入したくないと思う原産国をすべてお答え下さい。(各MA)



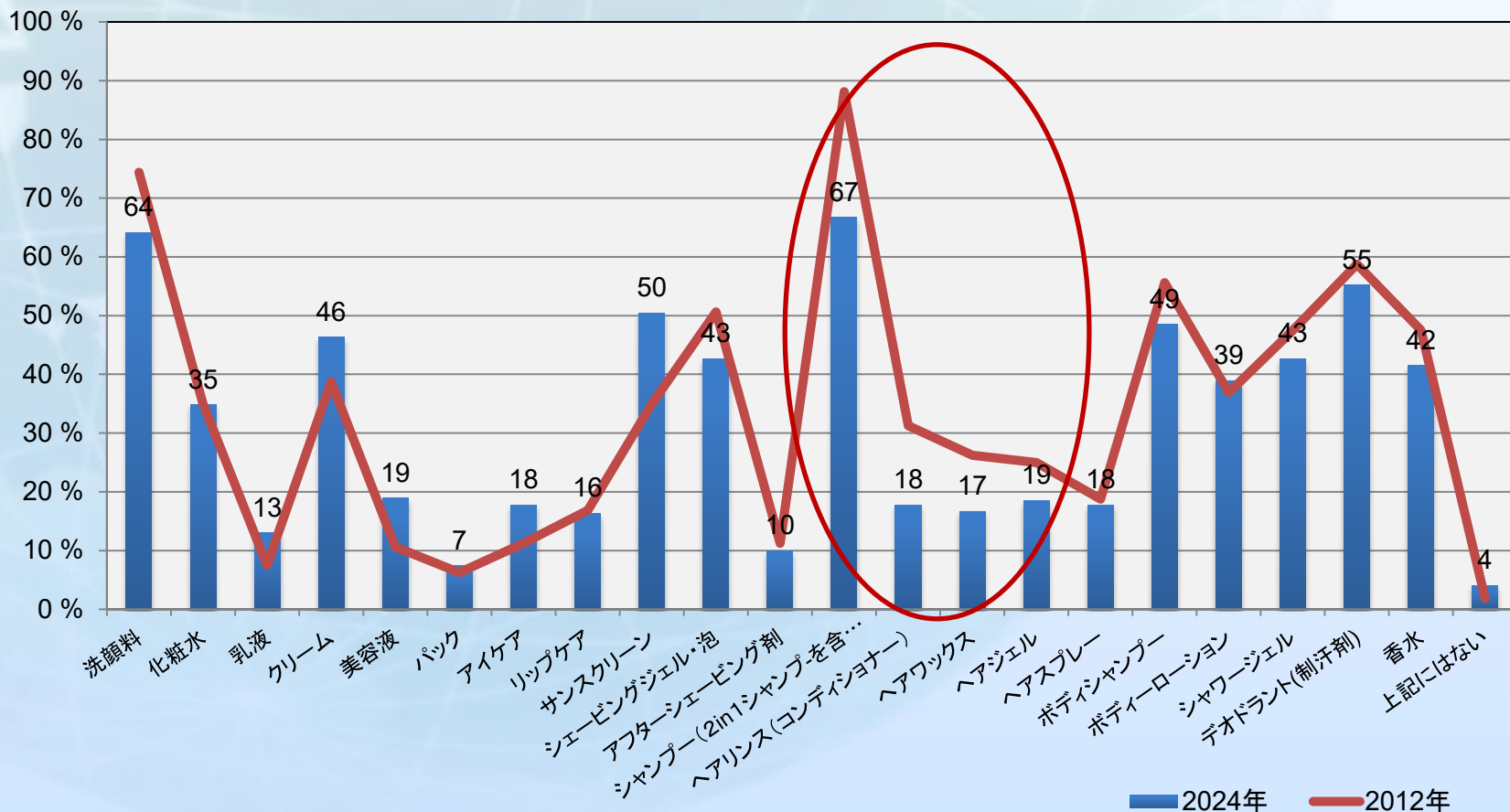
女性はシャンプー等のヘアケア品、パウダー類の使用率が低下。

Q あなたが普段、使用しているものを全てお知らせください。(MA)



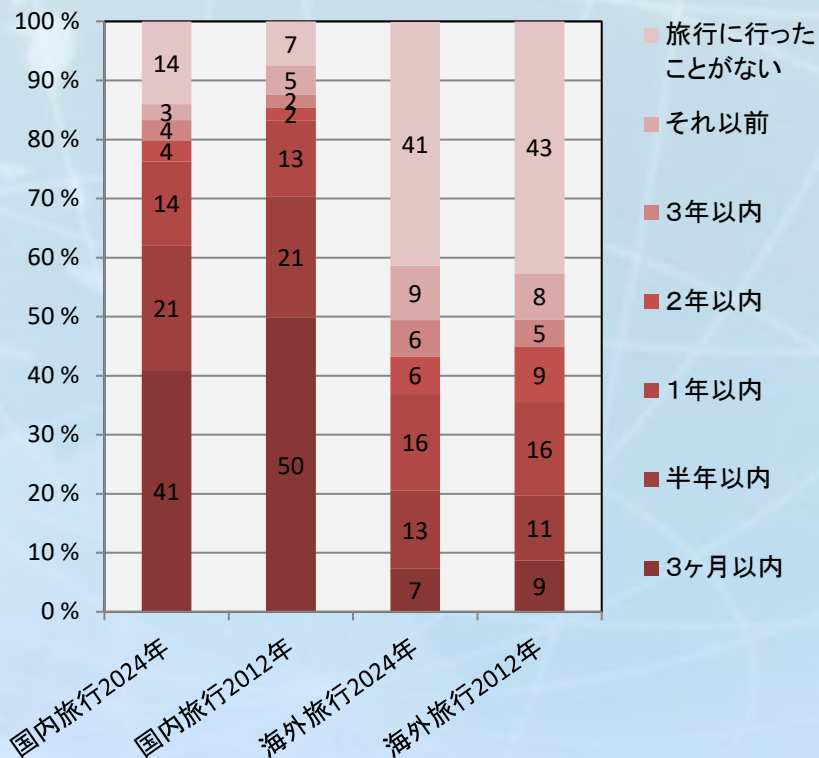
男性もシャンプー等ヘアケア製品の使用率が低下。

Q あなたが普段、使用しているものを全てお知らせください。(MA)

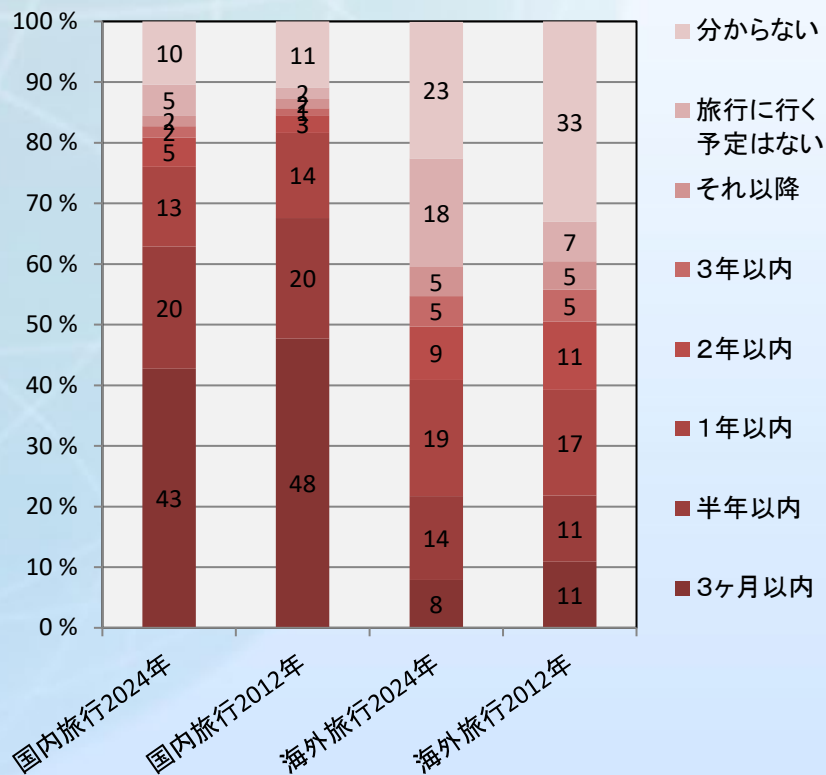


過去1年以内に8割弱が国内旅行、3割強が海外旅行を経験。
国内・海外旅行ともに年度による差異は少ない。

Q あなたは旅行にいつ頃行ったことがありますか？
(各SA)

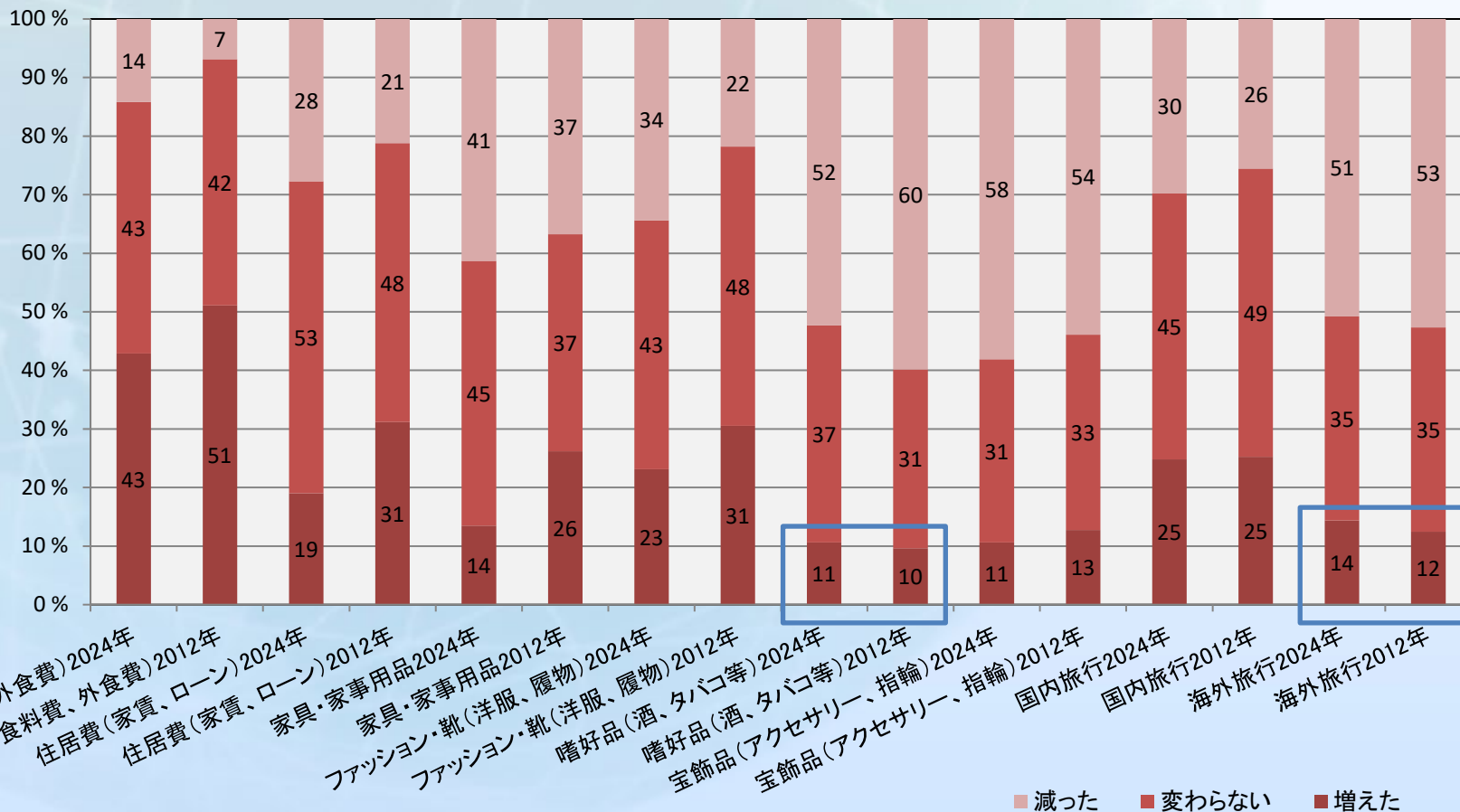


Q あなたは旅行にいつ頃行く予定がありますか？
(各SA)



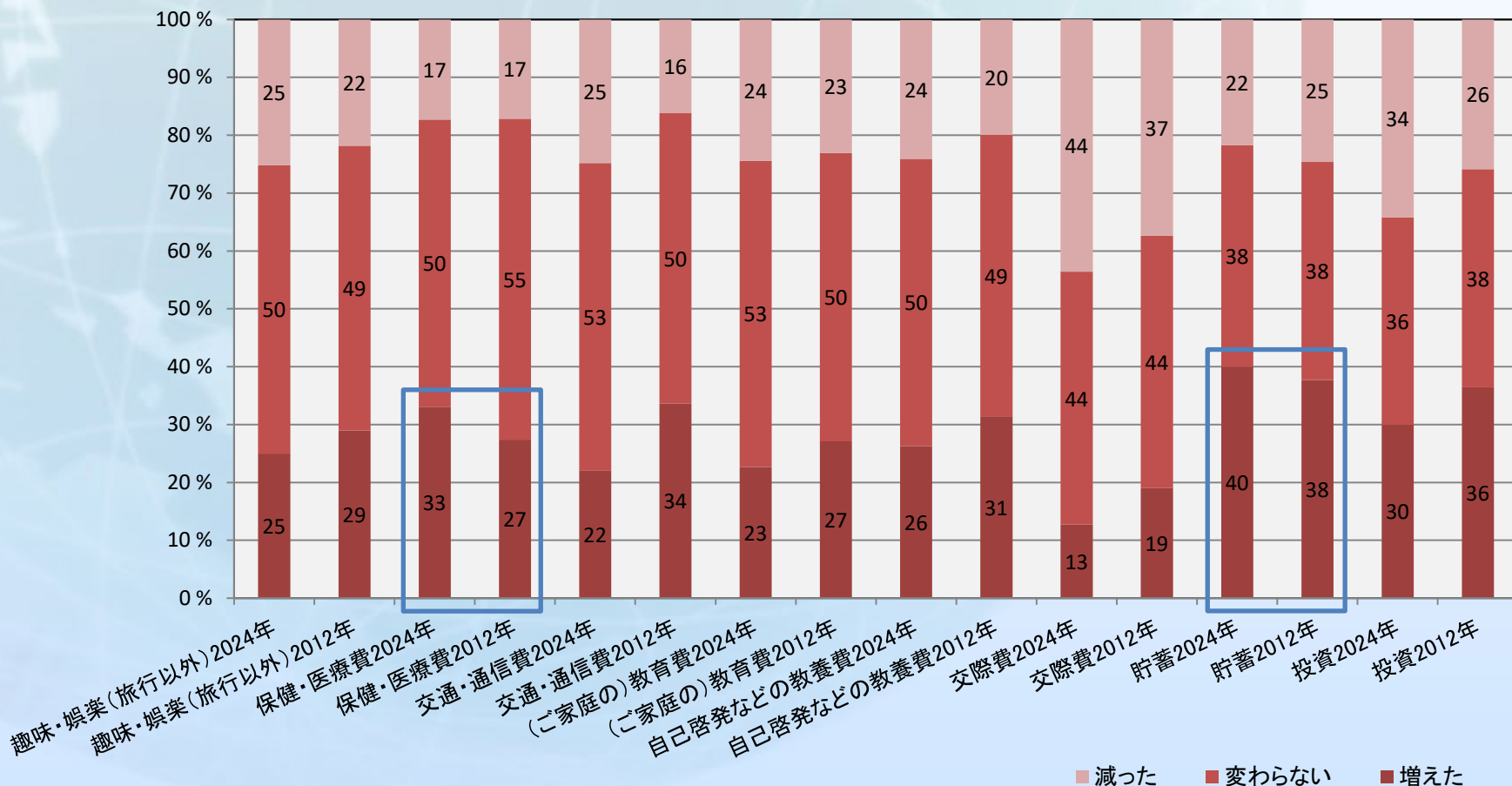
軒並み支出が減っている中、嗜好品・海外旅行の支出が微増。

Q 次にあげる費用のうち、昨年と比べ支出の増減についてお答えください。(各SA)



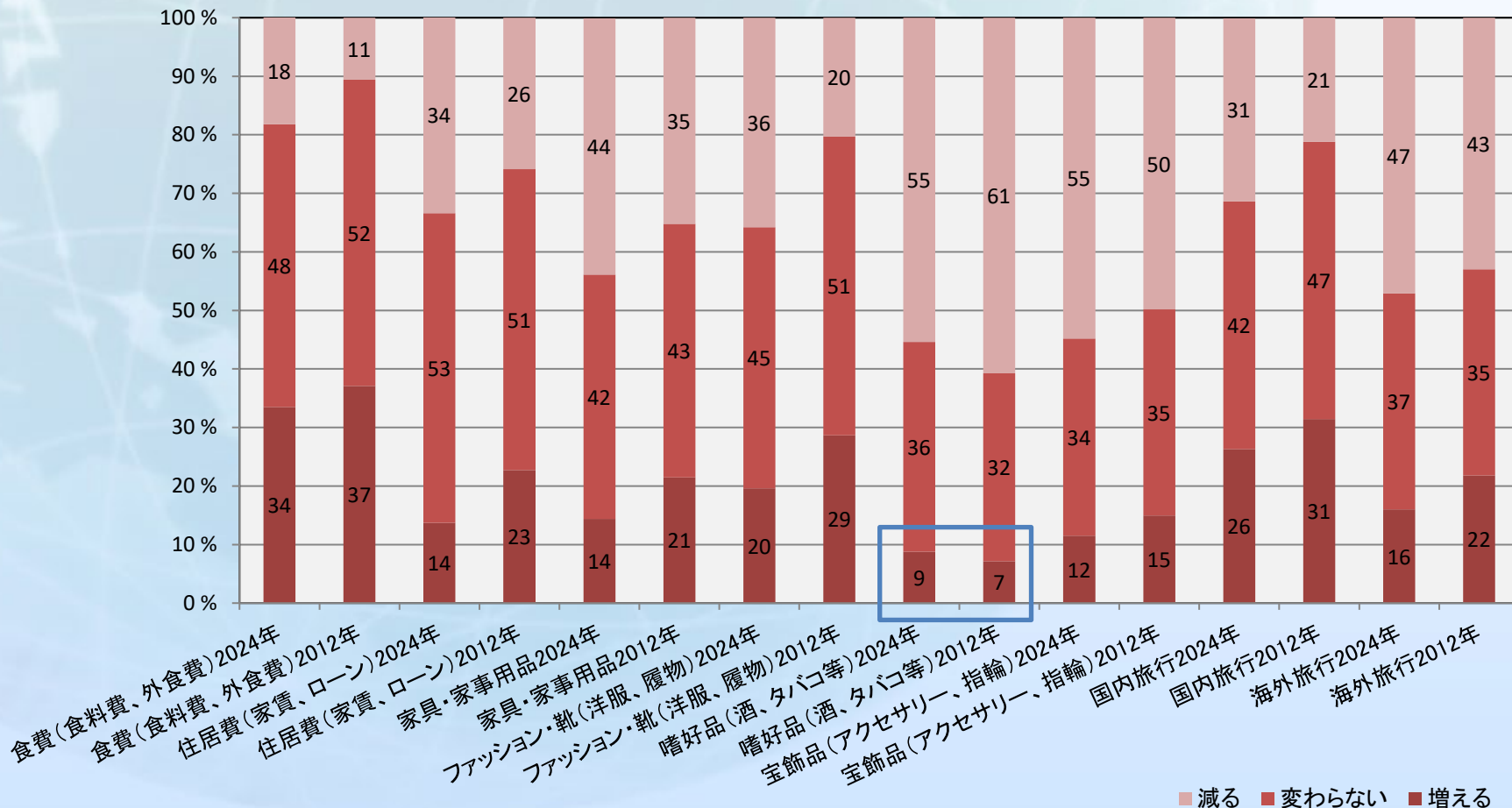
医療費、貯蓄が若干増加。

Q 次にあげる費用のうち、昨年と比べ支出の増減についてお答えください。(各SA)



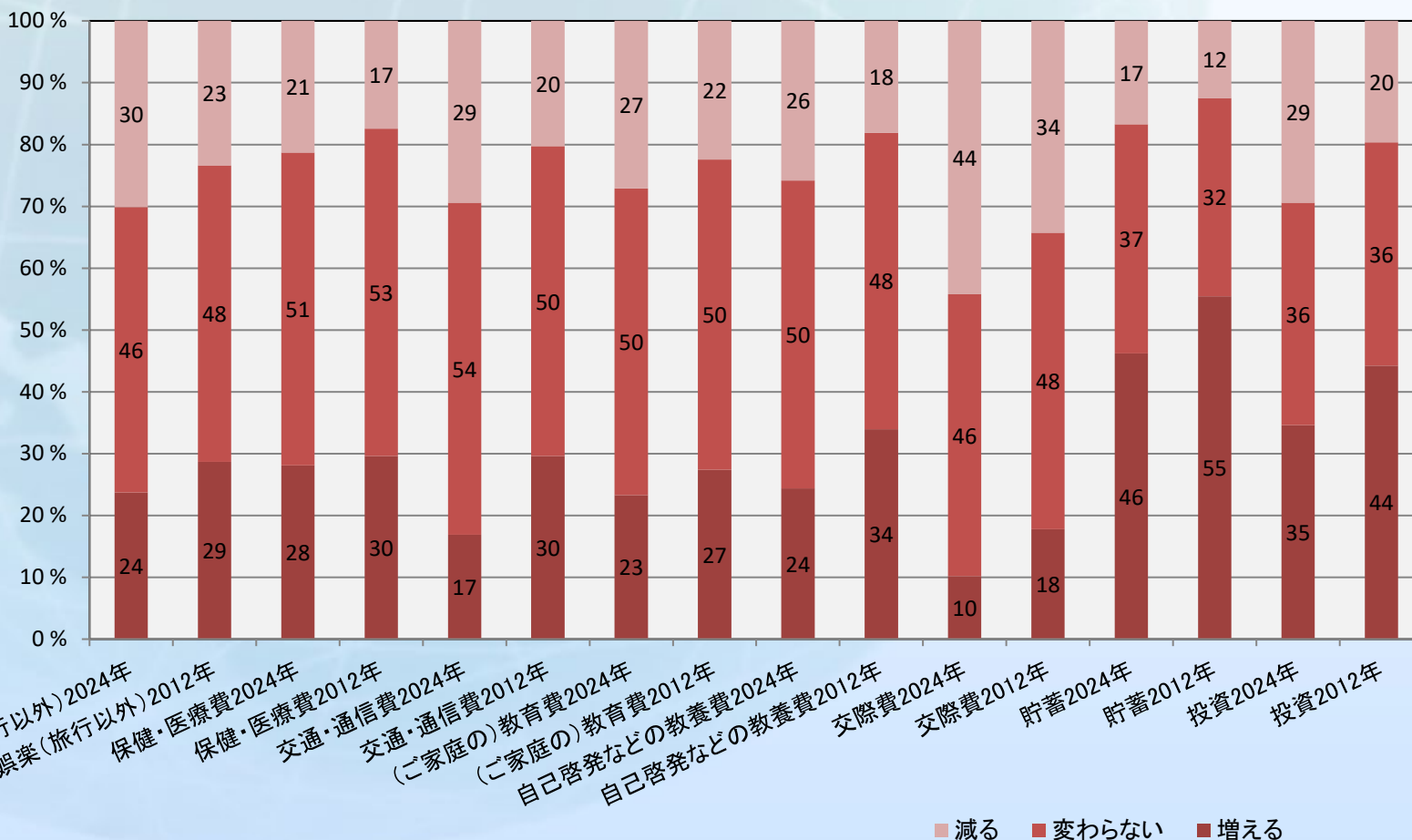
軒並み支出が減る見込みの中、嗜好品のみ若干増加しそうと回答。

Q それでは次にあげる費用のうち、来年の支出の増減についてお答えください。(各SA)



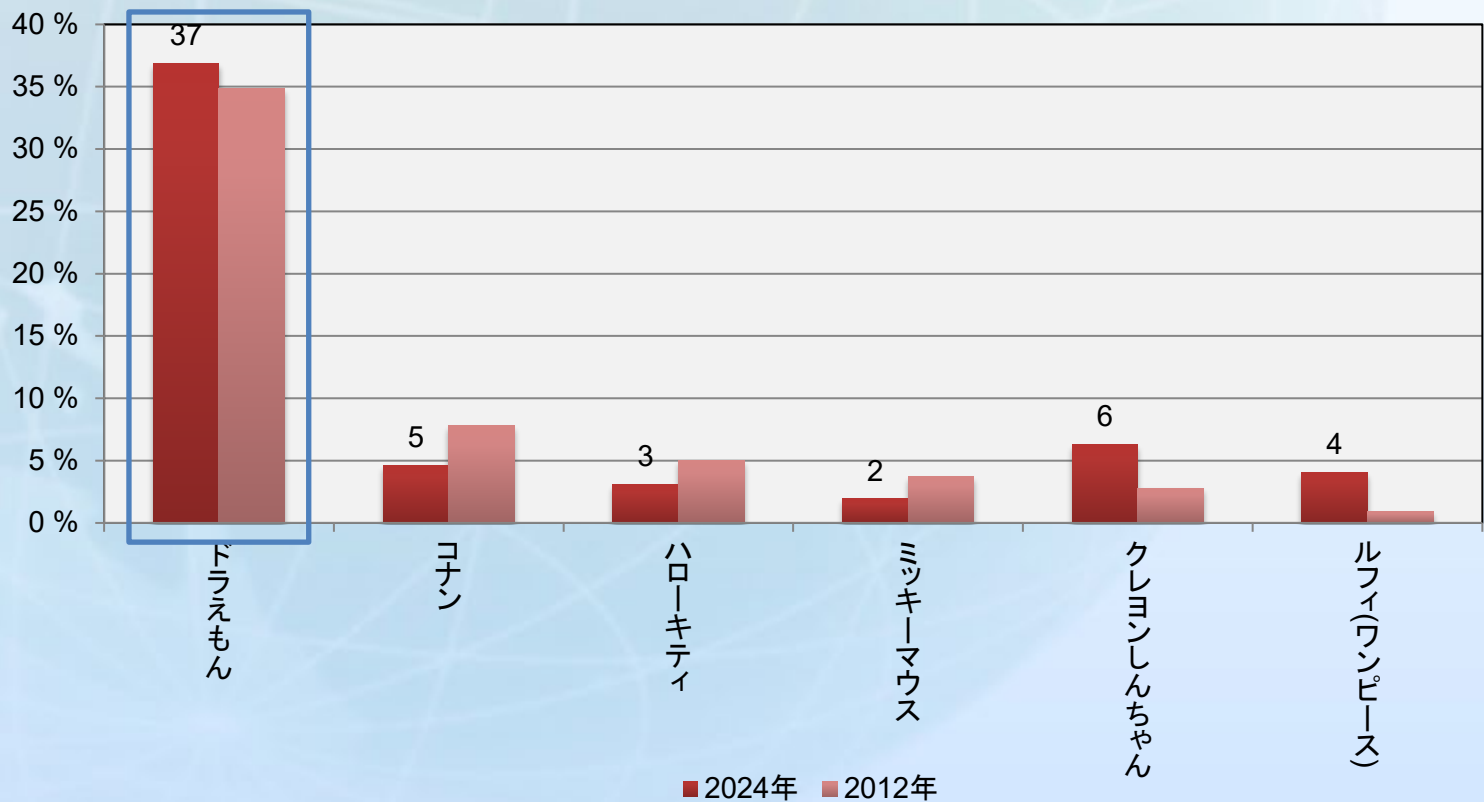
軒並み支出が減少しそうと回答。

Q それでは次にあげる費用のうち、来年の支出の増減についてお答えください。(各SA)



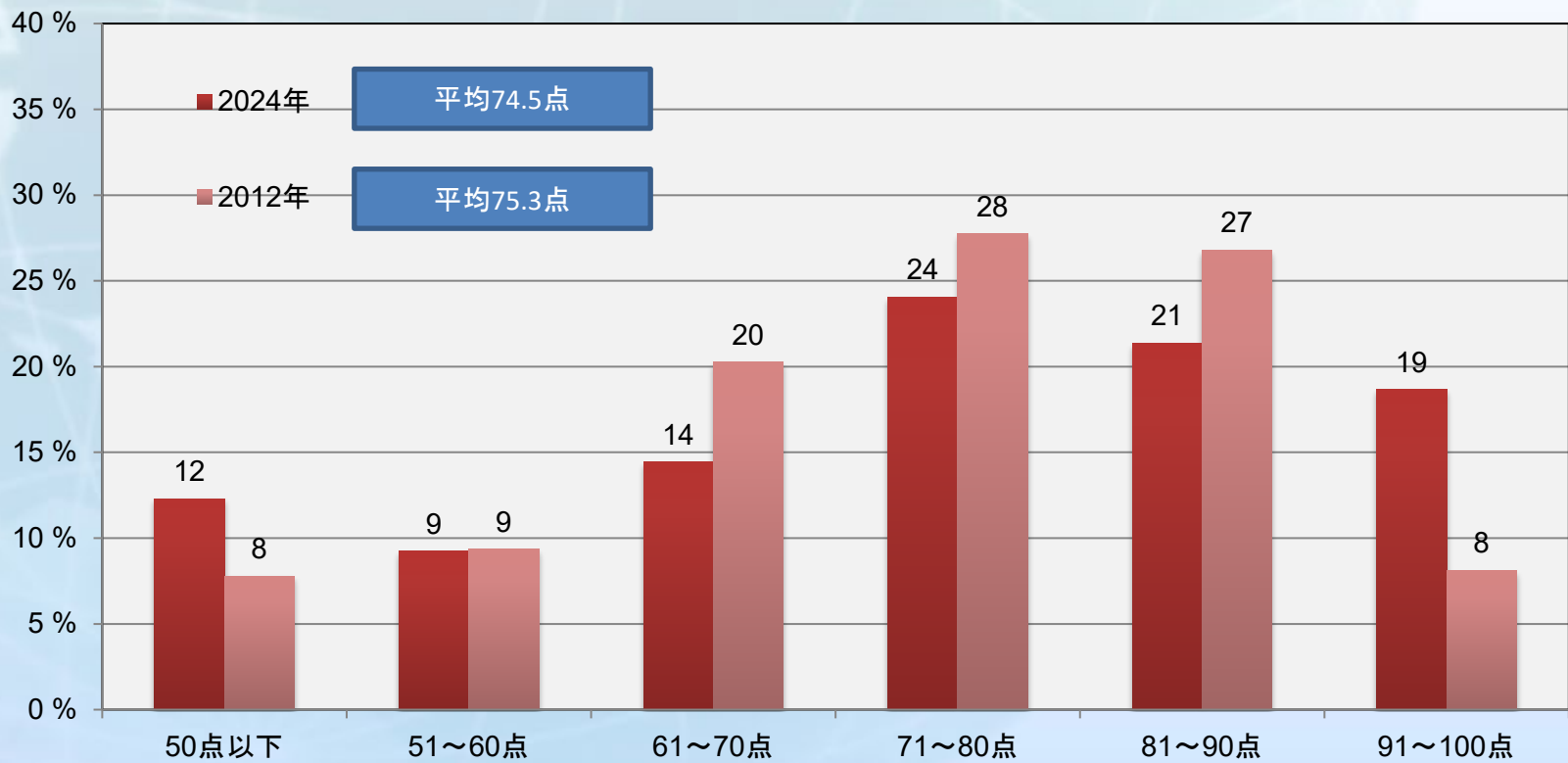
2012年と大きな変化はなし。好きなキャラクターは4割弱がドラえもん。

Q あなたが一番好きなキャラクターについてお答え下さい。(OA→SA)

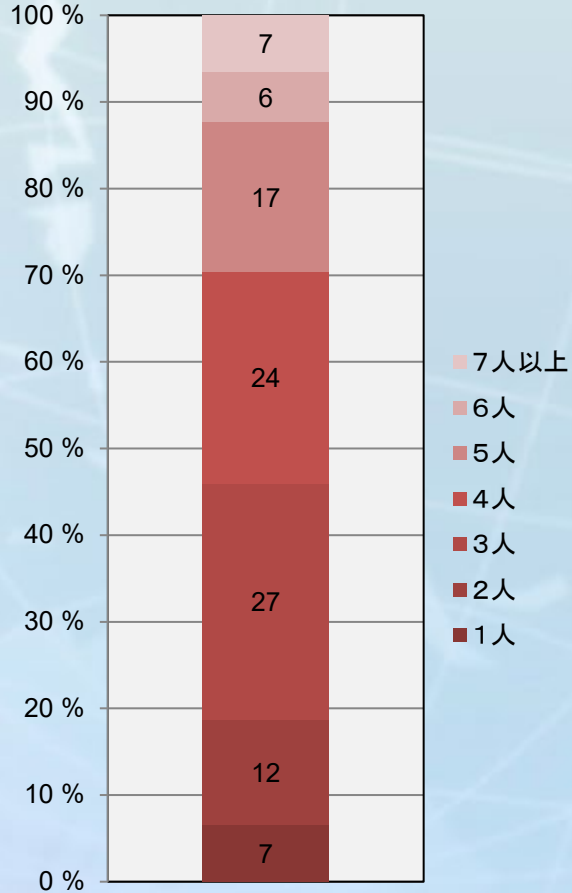


2024年平均点74.5点、2012年75.3点とほぼ横ばい。

Q 現在のあなたの幸福度をお答え下さい。100点を満点としてお答え下さい。(SA)

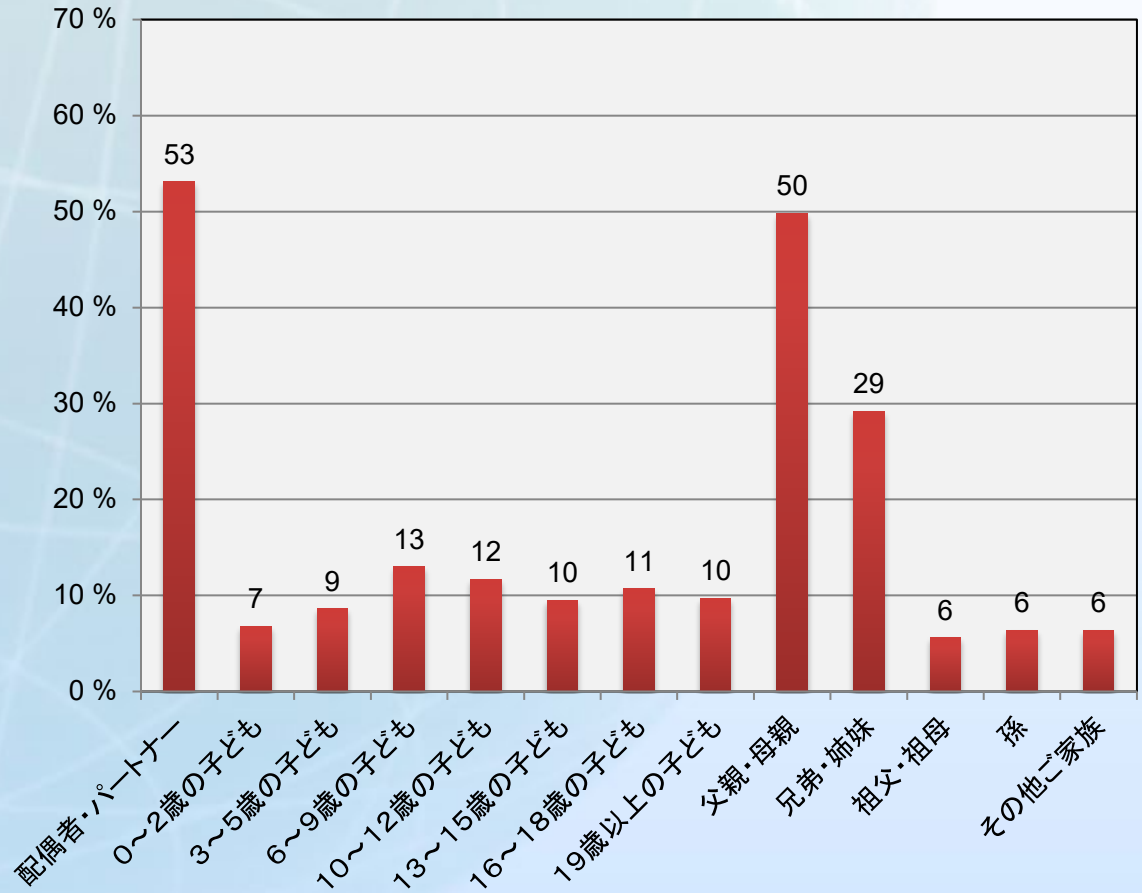


F 世帯の人数(SA)

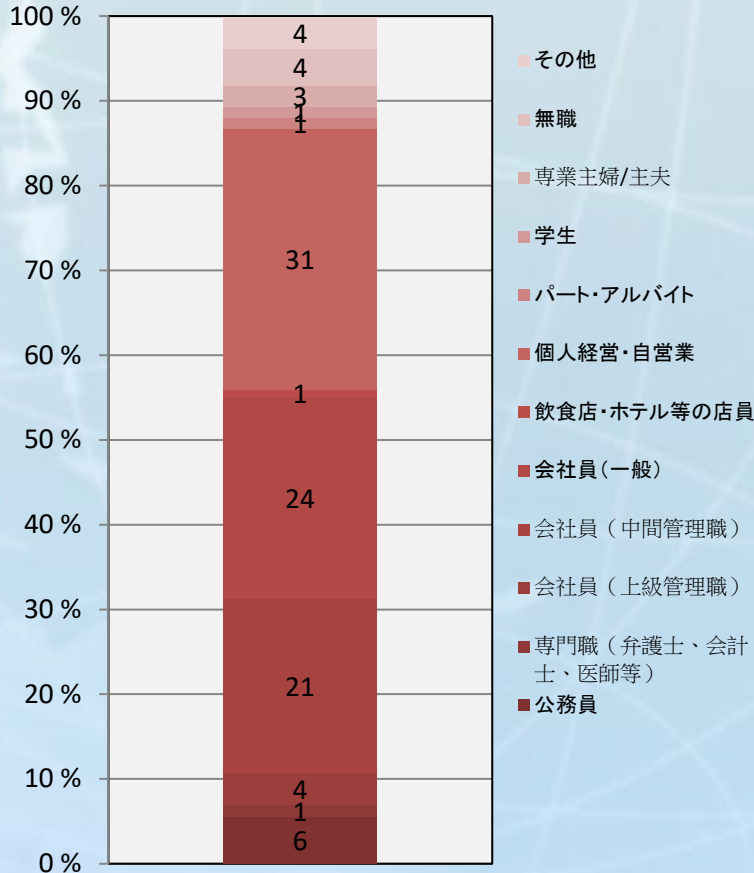


平均3.9人

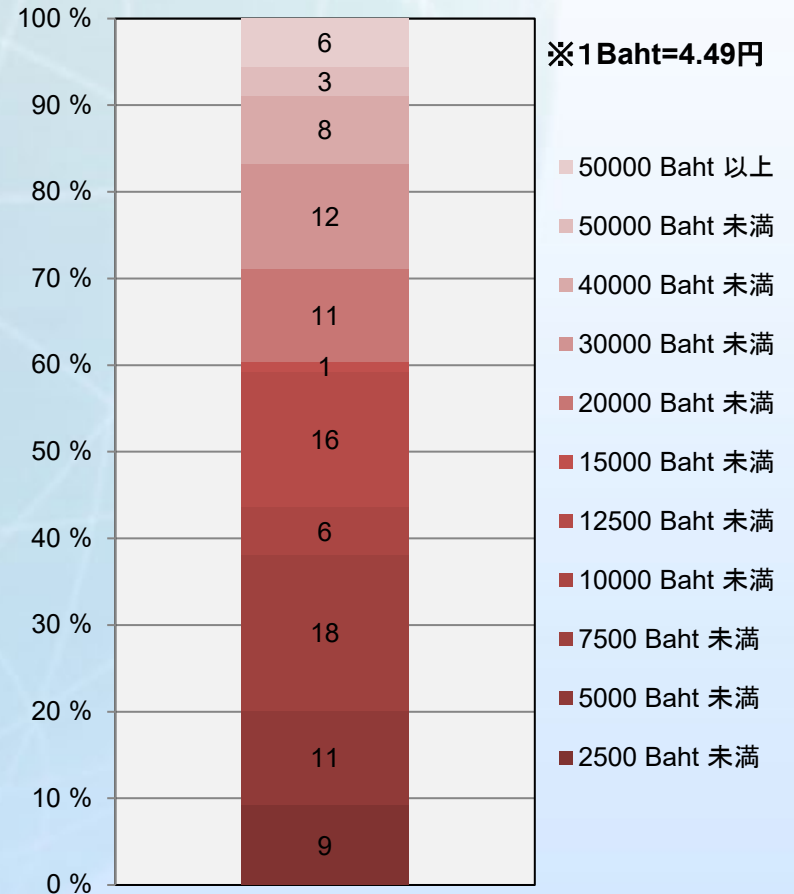
F 同居家族(MA)



F 職業(SA)

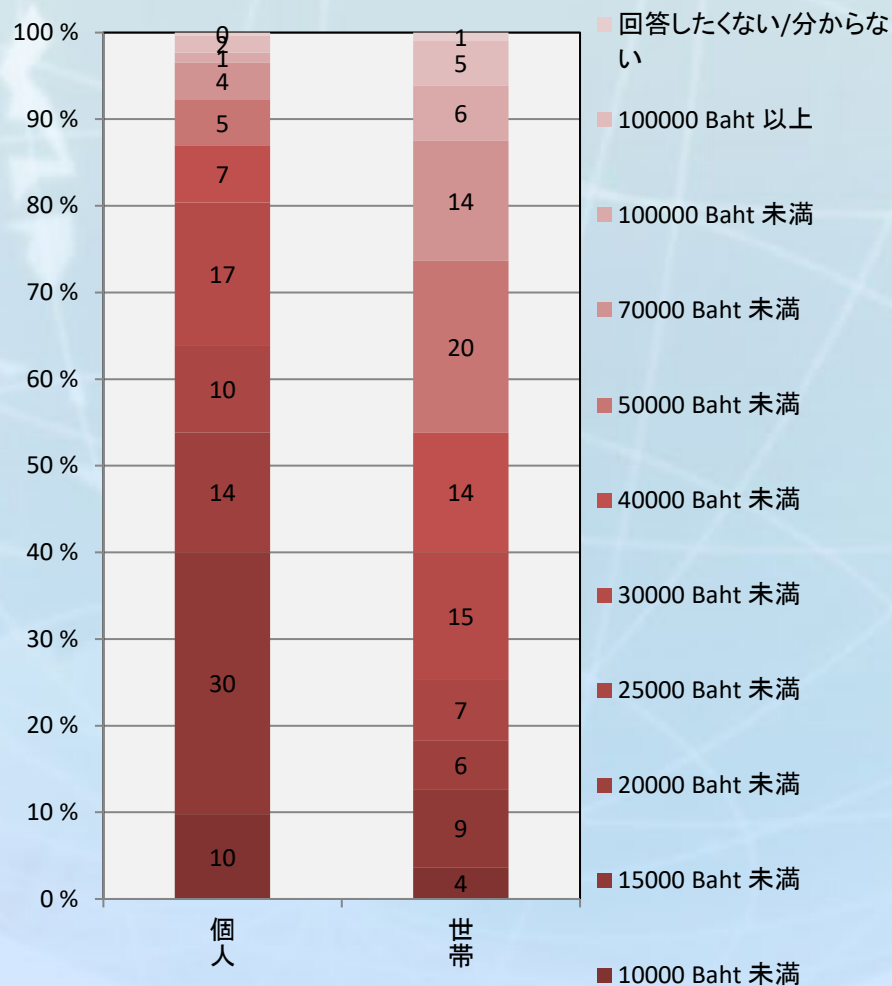


F 1か月の可処分金額(SA)

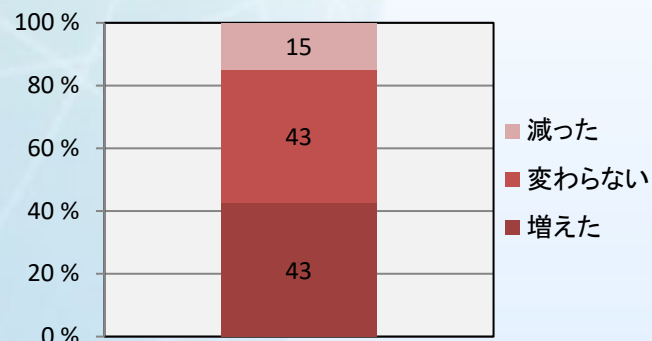


平均19,999.6Baht

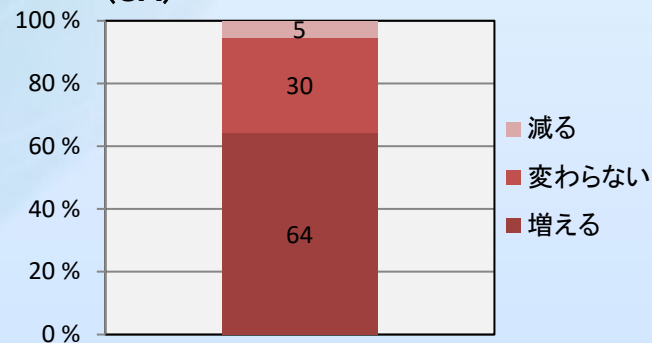
F 月収(各SA)



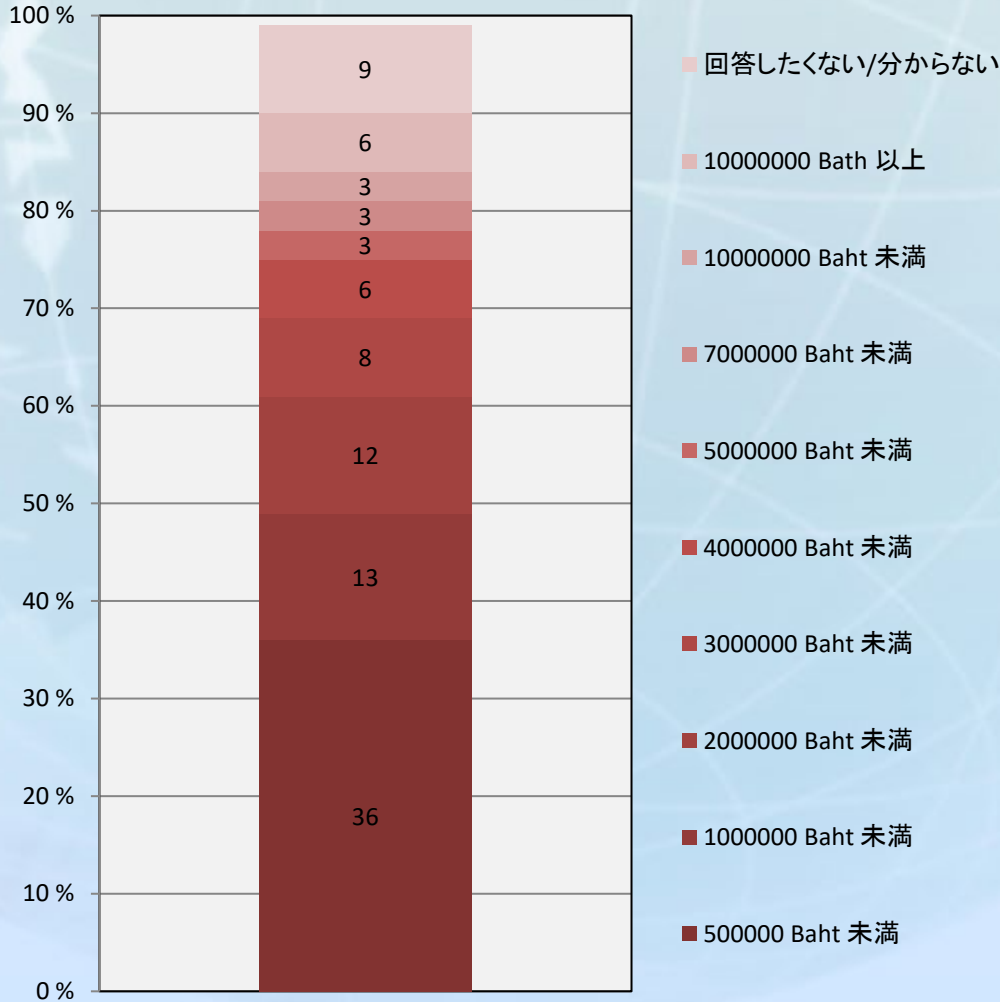
F 昨年と比べ、今年の収入(月収)は増えましたか。(SA)



F 来年の収入(月収)は増えると思いますか。(SA)



F 総資産額(SA)



居住地

